

# シニア海外ボランティア 平成20年度秋 分野別要請集

平成20年10月

No. 5

保健・医療／社会福祉／職種(渉外促進・日本語教育)

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/  
333.9  
SE  
20-2

1527.7  
JICA  
11.7.21  
ライブラリー

平成20年度SV秋募集 分野別要請一覧

8. 保健・医療 / 9. 社会福祉  
10. 職種(渉外促進・日本語教育)

要請番号	指導科目	国名	頁
<b>保健・医療 (26件)</b>			
SL02408D21	臨床検査技師	ラオス	1
SL11508D02	臨床検査	ミクロネシア	2
SL46908D03	放射線技術	モロッコ	3
SL11508D03	薬剤運営管理	ミクロネシア	4
SL01808D16	作業療法士(第7区)	タイ	5
SL06008D07	作業療法(CBR)	ネパール	6
SL16608D01	作業療法士	パラオ	7
SL33308D05	作業療法	ウルグアイ	8
SL23908D03	小児理学療法	ホンジュラス	9
SL32408D01	理学療法士	パラグアイ	10
SL33308D12	理学療法士	ウルグアイ	11
SL31508D02	義肢装具士・製作	コロンビア	12
SL54508D01	病院運営管理	ウガンダ	13
SL00608D01	看護師	インドネシア	14
SL01808D23	看護研究(ブッタチナラー)	タイ	15
SL02108D01	看護管理	カンボジア	16
SL02408D19	院内教育(セタティラート)	ラオス	17
SL02408D20	院内教育(マホソット)	ラオス	18
SL06008D01	看護管理	ネパール	19
SL31808D01	院内感染症対策	エクアドル	20
SL32408D02	看護教育	パラグアイ	21
SL33308D07	看護サービス向上	ウルグアイ	22
SL11508D01	予防接種プログラム	ミクロネシア	23
SL33308D11	保健師	ウルグアイ	24
SL04808D09	助産師教育	ブータン	25
SL33308D03	栄養改善	ウルグアイ	26
<b>社会福祉 (15件)</b>			
SL01808D14	障害者支援	タイ	27
SL42408D13	ソーシャルワーカー(ジェラシュ)	ヨルダン	28
SL01808D11	特別支援教育	タイ	29
SL01808D12	養護	タイ	30
SL06008D02	知的障害者教育	ネパール	31
SL23908D04	障害児教育(全般)	ホンジュラス	32
SL23908D05	障害児教育(脳障害)	ホンジュラス	33
SL46908D05	知的障害児教育	モロッコ	34
SL74508D01	特殊教育	キルギス	35
SL04508D10	幼児教育	モンゴル	36
SL06008D03	ECD教員指導	ネパール	37
SL06008D04	ECD訓練・モニタリング	ネパール	38
SL06008D05	ECDセンター運営	ネパール	39
SL06608D01	幼児教育	スリランカ	40
SL22408D04	労働安全衛生(本庁)	ドミニカ共和国	41
<b>渉外促進 (4件)</b>			
SL06308D04	渉外促進(GCT)	バキスタン	42
SL21508D11	渉外促進(企業コンサル)	コスタリカ	43
SL21508D17	渉外促進(一村一品)	コスタリカ	44
SL25108D05	渉外促進	パナマ	45
<b>日本語教育 (8件)</b>			
SL00608D02	日本語教育	インドネシア	46
SL02708D15	日本語教育(ハノイ)	ベトナム	47

SL02708D16	日本語教育(ホーチミン)	ベトナム	48
SL02708D17	日本語教育(ダナン)	ベトナム	49
SL42408D04	日本語教育	ヨルダン	50
SL44208D02	日本語教師	シリア	51
SL46908D01	日本語教育(ハッサンⅡ大学)	モロッコ	52
SL46908D04	日本語教育(モハメッド大学)	モロッコ	53



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 024 - 08 - D - 21 )

調査者名: 千葉 善一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 臨床検査技師 (コード 5301 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 臨床検査技師			2	21 / 2	
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英) Laboratory Technology			3	/	

プログラム番号・名: 保健人材育成強化プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院  
 (英語) Mahosot Hospital

3) 任地 ビエンチャン市  
 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びパラメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、臨床検査のJOCVが4名派遣され、臨床検査室スタッフの技術向上に貢献した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は、ラオス最大の医療機関として、高い治療能力、予防・健康増進、医学研究、スタッフ・医療系学生の能力向上、地方病院の支援等の役割を担うことが求められている。2005年までに4代の隊員派遣により、生化学、細胞診、血液検査分野で技術向上を支援してきた。しかし、未だ臨床検査の精度維持管理は十分とは言えず、臨床検査の重要性についても認識が不十分である。また、応用力が不足しており、技術の変化に対応が難しい。このため、検査精度の向上、及び安定性を目指し、検査精度管理手順の策定、技術力が十分でないスタッフへの研修、指導等が期待され、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

1. 現行の臨床検査の精度管理を調査し、評価する。
2. 細胞、免疫、血液、生化学、血清、寄生虫等の各検査班を巡回し、検査状況をモニタリングする。
3. 標準検査手順を確認し、実施状況、及びスタッフの理解度を確認する。
4. 正しい検査結果を得るためのエラー予防策、修正方法、チェック方法について、標準検査手順書の改訂を支援する。
5. 各検査で、検査精度を高めるため、検査結果のサンプル等の作成を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 血液検査(Pentra60, Micros60)、生化学検査(Clinline50, D-360)、分光測光器(VIUAL)、免疫検査(Mini VIDAS)、血液凝固検査、HbA1c検査

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室スタッフ 35名、室長(男性、50代) 副室長2名(男性30代、女性50代)、検査管理者1名(男性、40代)、班長4名(男性1名、女性3名、30~40代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験 実務経験 15年以上 経歴理由:  
 臨床検査技師 理由: 臨床検査室で勤務するため  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 ● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況  
 気候(亜熱帯) 気温( 15~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 115 - 08 - D - 02 )

調査者名: 岡崎 裕之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ミクロネ シア	職種 臨床検査技師 (コード 5301 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 臨床検査			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Laboratory Technology			2	21 / 2	
指導科目(英) Laboratory Test	3	/				

プログラム番号・名 1120000000001 プロジェクト名  
 基礎保健サービス改善

1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州保健サービス局  
 (受入機関名)(英語) Department of Health Services, Kosrae State

2) 配属先名 (日本語) コスラエ州立病院  
 (英語) Arthur P. Sigram Memorial Hospital

3) 任地 コスラエ州トフォル  
 首都( パリキール )から 東 方向 500 Km  
 主要都市( トフォル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 人口8千人のコスラエ州唯一の公立病院でベッド数30床。年間予算約250万ドル。これまでに助産師・歯科医師・栄養士・看護師・薬剤師などのJOCVボランティアが派遣されている。また、病院機能の拡充のため2-3年以内に新病院の建設が計画されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 コスラエ州立病院の臨床検査室のスタッフは、高校卒業後に海外の施設で短期の検体検査技術研修を受講し、その後検体検査の仕事をしているが、総合的な検査技師教育を受けていないため、日常業務はできても専門的な検査分野には十分対応できていない。細菌検査は技術的な経験を必要とするため、現在の技術水準では病院の医療ニーズに充分応えられておらず、また、血液型検査・交差適合試験も同様で、技術的なレベルアップが必要とされている。ボランティアには、スタッフに対して細菌検査や交差適合試験の検査技術を中心に検体検査全般をスタッフに指導して、臨床の診断や治療の水準を高めることが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 細菌検査の指導  
 2. 血液型検査・交差適合試験の指導  
 3. 臨床検査室で行われている検査全般の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン(Windows XP)、プリンター、FAX等の事務機器。臨床検査に必要な器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 検査室長 50代 男性  
 同僚 5名(海外での研修受講経験なし)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 臨床検査技師としての経験が必要のため  
 ・臨床検査技師 理由: 臨床検査技師としての経験が必要のため  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輜  単車  自転車

概地 気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位) 電気( 安定  不安定  なし)  
 況域 電話( インターネット可  通話可  不良  なし) 水道( 安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 03 )

調査者名: 吉井 美知子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 診療放射線技師 (コード 5302 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 放射線技術			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) X-ray Technology			2	21 / 2	
指導科目(英) Radiological Technology	3	/				

プログラム番号・名 4690000000005 プロジェクト名  
 都市部における社会的格差対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health	
	2) 配属先名 (日本語) カサブランカ支局ムーレイユセフ病院 (英語) Representation in Casablanca, Moulay Youssef Hospital	
	3) 任地 カサブランカ 首都( ラバト )から 南西 方向 100 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はモロッコ最大都市の中心街にある国立総合病院で、189床、医師72名、看護師130名を擁している。年間診察件数38,000件、1日平均4,000人の訪問がある。病院は1997年に篤志家の寄付で建設され、運営費は国の補助金と自己収入で賄われている。提供サービスの質の高さを誇るモデル病院として国内でも有数の地位を占める。外国からの援助としては、18-3次隊の栄養士JOCVが活動中である。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先病院の放射線科では、4名の放射線医師と6名の放射線技師が勤務し、一般X線撮影、超音波、マンモグラフィ、CTスキャン等の検査を担当している。放射線技師を同僚として、彼らへの技術的な助言、特に画像処理技術の指導による技術向上を目的として、経験豊かな放射線技師SVの要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①一般X線撮影、超音波、マンモグラフィ等の撮影技術に関する助言 ②CTの画像処理技術に関する指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mammographe (700T), Echographe (RTX200), Color echo doppler (GE medical system/logiq3), etc.	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 病院長、男性、50歳代、外科医 同僚: 放射線技師、男性、40歳~55歳	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 短大卒 業務関連分野 学歴理由: 専門学校卒でも可	
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 理由: 実際に検査を行うため免許が必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(地中海性) 気温( 5~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号( SL 115 - 08 - D - 03 )

調査者名:岡崎 裕之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ミクロネ シア	職種 薬剤師 (コード 5303 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 薬剤運営管理			1	21 / 1/	年 月 から
	職種(英) Pharmacy			2	21 / 2	
指導科目(英) Pharmaceutical Management	3	/				

プログラム番号・名 1120000000001 プロジェクト名  
 基礎保健サービス改善

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) ポンペイ州保健局  
 (受入機関名)(英語) Department of Health Services, Pohnpei State

2) 配属先名 (日本語) ポンペイ州立病院  
 (英語) Pohnpei State Hospital

3) 任地 ポンペイ州コロニア  
 首都( パリキール )から 北東 方向 10 Km  
 主要都市( コロニア市内 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 州内唯一の総合病院(ベッド数91)。薬剤の発注業務は供給部が一括管理し、離島・ポンペイ島内診療所、病院内11部署に薬剤を供給している。うち外来患者対象の薬局では1日約180人の患者が薬局を訪れる。年間予算は病院全体で約600万ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ポンペイ州立病院では、短期・長期計2代に渡るSVの派遣により、薬局内の在庫管理や処方箋の管理についてはかなり向上した。しかし、薬局スタッフは薬剤の基礎知識はあるものの学校で専門の教育を受けているわけではなく、患者への服薬指導が十分になされてない。このため、服薬指導マニュアルの作成とスタッフへの指導が必要とされている。また、医薬品の在庫管理については供給部門が一括して実施しているが、長期に渡り薬剤の欠品が続くことが多く、薬剤不足で手術が1週間遅れるなどの悪影響が出ることもある。このため、供給部門で適正な在庫管理システムの構築が強く望まれている。

2) 期待される具体的業務内容  
 <供給部門>  
 ・供給部門での発注リスト・在庫リストの整備  
 <薬局部門>  
 ・服薬指導マニュアルの作成  
 ・スタッフへの服薬指導の向上  
 ・在庫管理・処方箋管理の継続指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター(Windows Office 2003など)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 スーパーバイザー 1名 50代 男性  
 Pharmacy Technician (PT) 3名 40-50代女性  
 PTは全員薬局勤務が長い、学校で薬剤を勉強した者はいない。

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 ☑ 英語 (レベル: B)  
 □ (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 薬業関係勤務者の知識が必要なため  
 ・薬剤師 理由: 薬剤管理指導のため  
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 16 )

調査者名:スマニー

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法士(第7区)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 2	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省、基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 第7区特別教育センター (英語) Special Education Center Region 7 Phitsanulok
	3) 任地 ピッサヌローク県 首都( バンコク )から 北 方向 370 Km 主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第7区特別教育センターは2001年に設立され、0～19歳の障がい児の早期発見教育、障がい児と健常児の統合教育の推進、障がい児に関する情報提供・調査・研究等を目的としている。スタッフ総数は25名で、その内教師は22名である。障がい児の利用者数年間約80名。今年度予算は約350万円。(所在地: Thathong District, Phitsanulok 65000)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 第7区特別教育センターの管轄地域は、ピット、ナコンワン、ターク、カムペンペット、ウンターニー、ベッチャブン、スコタイ、ピッサヌローク県であり、技術情報、調査、研修などの支援をしている。障がい児の内訳は聴覚障がい5名、視覚障がい5名、自閉症30名、ダウン症候群(シンドローム)15名。20名がセンター内に宿泊、60名が通学しており、作業療法士(経験3年)は1名である。作業療法に関する技能と知識の向上、CBR(地域に根ざしたりハビリテーション)活動の実施、障害児のための補助具の作成方法などの指導のため、SVが要請された。当センターは外国ボランティアを受け入れた経験はない。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 作業療法技術の指導をする。 2. 障がい児の成長促進のために、現地にあるものを使って補助具や自助具などの作成を指導する。 3. 週2回の巡回家庭訪問で介助方法やリハビリの実践方法を指導する。 4. CBR活動支援と助言をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽療法・発語訓練・理学療法・作業療法用道具、各種教材教具、感覚室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:25名(20～40歳代) 内訳:公務員9名、準公務員16名で教師の総数は22名 指導対象者:作業療法士、20歳代 経験年数3年	5) 業務使用言語 ● タイ語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (W/M: B) □ (W/M: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上 ・作業療法士	経験理由:経験に基づく指導が必要 理由:活動に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 22～38℃位 ) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--	--------------------------------------



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 5 日

要請番号( SL 060 - 08 - D - 07 )

調査者名:立田 亜由美

国名	職種/指導科目 (コード 5402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 作業療法(CBR)			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/

プログラム番号・名: 女性及び社会的弱者エンパワーメントプログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) コミュニティベース・リハビリテーション・サービス  
(英語) Community Based Rehabilitation Service (CBRS)

3) 任地 カスキ郡ボカラ市  
首都( カトマンズ )から 北西 方向 200 Km  
主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先は、地域に根ざした障害者福祉を展開するNGOで、主に肢体不自由の障害児を持つ約700世帯を対象として、家庭訪問とカウンセリングを行っている。また、地域社会への啓発活動、家族に対する自立支援のトレーニング、補助器具の供与なども行っている。オランダからの約1千万円の資金のほか、個人からの寄付と診察料が財源。VSOの運営指導者が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
リハビリテーションは技術を要し、質の高いサービスを提供するためには専門的で経験豊富な人材が必要である。配属先では実務経験豊富なリハビリテーション・ファシリテータ(RF)30余名が定期的に研修を積み、散在するコミュニティーを訪問しリハビリテーションを行っているが、質の高いサービスを提供するためにより一層のスキルアップが必要である。このため、RFとともにコミュニティーを訪問し、実際的なリハビリテーションのあり方について専門的な研修の提案及び実施できるボランティアを要請する。なお、同派遣エリアの治安情勢によっては、別の任地・配属先で類似の業務を行う可能性がある。

2) 期待される具体的業務内容  
以下の配属先の活動に関して支援を行う:  
(1)リハビリテーション・ファシリテータの技術支援  
(2)障害児(クライアント)や保護者への指導  
(3)研修の開発  
(4)障害者補助器具のデザイン

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ビデオデッキ等の視聴覚機器、補助器具等の制作に必要な機材はある。そのほか、PC、FAX等、事務所内の事務機器の使用が可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
マネージャ(平均35歳修士)2名  
スタッフ(主に女性)33名  
マネジメントアドバイザー(VSO女性)1名

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ネパール語  
( )

6) 選考指定言語  
☒ 英語 (レベル: A)  
☐ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 指導対象者がほとんど女性であるため
・学歴 大卒 保健医療	学歴理由: 指導対象以上である必要があるため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実際に即した指導が必要であるため
・作業療法士	理由:
・55歳以下	理由: 家庭訪問に体力を要するため

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
N

概況  
気候(亜熱帯気候) 気温( 6-31℃位) 電気(☐安定 ☒不安定 ☐なし)  
電話(☒インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( SL 166 - 08- D - 01 )

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	指導科目 作業療法士			2	/
	職種(英) Occupational Therapy			3	/
	指導科目(英) Occupational Therapy				年 月 から

プログラム番号・名 1660000000001 プロジェクト名  
公共サービス改善・民営化促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 特殊教育プログラム (英語) Special Education Program
	3)任地 コロール 首都( マルキョク )から 南西 方向 35 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 特殊教育プログラムは言語療法、理学療法、作業療法のサービスを障害のある児童生徒に提供するもので、対象者の年齢は0歳から21歳までである。サービスの提供は主に公立の学校に併設された教室あるいはコロールの特殊教育プログラムの施設で行われる。サービスを受ける児童生徒の数は約200名で、年間予算はすべてアメリカ合衆国からの補助金で約101万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラオには資格をもつ作業療法士がいないため、過去、グアムから作業療法士が訪問し、個々の障害者に対してのサービスの提供や訓練計画を作成していた。2005年8月から作業療法士・青年海外協力隊員(JOCV)が活動をはじめ、作業療法の知識も定着しつつある。2007年に作業療法士アシスタントが雇用され、作業療法の技術を習得する体制も作られつつあるが、専門人材の育成にはまだまだ時間がかかる。パラオ国立病院の理学療法士とも連携して、サービスの充実を図り、組織として自立発展の可能性を追求している。		
	2)期待される具体的業務内容 ・児童生徒の生活技能の評価を行い、養護教師、言語聴覚士、理学療法士、保護者と面談し治療方法を定める。 ・地方の学校や家庭の訪問も含め、児童生徒へ作業療法サービスを提供する。 ・作業療法士アシスタントへ作業療法の知識・技術を指導する。 ・定期的に症例検討会や技術情報の勉強会を企画する。 ・サービスを提供している児童・生徒の経過について四半期ごとの報告書を提出する。 ・協力隊員の場合は活動期間中、配属先が提供する家庭で生活する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機 ブロック、パズル、セラピーボール、ゲーム、プラットフォーム、クッション、歩行器等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 言語聴覚教員(2名)、手話教員(2名)、養護小学校教員(4名)、養護高校教員(3名)、養護幼稚園教員(2名)、理学療法士(1名日本人)、作業療法士助手(1名)	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (パラオ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:
	・作業療法士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 23-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号( SL 333 - 08 - D - 05 )

調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 作業療法			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/

プログラム番号・名 333000000002  
 地方保健医療改善プログラム

プロジェクト名 保健・福祉分野強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健・観光スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health, Tourism and Sports
	2)配属先名 (日本語) カサ・デ・ガルデル リハビリテーションセンター (英語) CASA DE GARDEL REHABILITATION CENTER
	3)任地 モンテビデオ 首都( モンテビデオ )から 西 方向 6 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立障害者リハビリセンターである。入院や宿泊の施設はなく通所によるリハビリテーション専門機関である。対象領域は小児では脳性麻痺、癲癇、水頭症、知的障害などで、成人ではそれに加え、脳血管障害の後遺症による麻痺なども対象としている。2007年現在では15歳未満51名、16歳から40歳74名、41歳以上151名がセンターに通いサービスを受けている。現在、理学療法士のJICAボランティアが活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医師5名、理学療法士2名、トレーナー10名、心理士1名という構成でサービスを提供している。その他、陶芸教室、料理教室、手工芸教室専門の教師がいる。当国の作業療法の専門教育は共和国大学で2002年に始まったが、まだ卒業生を出していない。前任者はマンパワーとして活動しながら、その方法を伝え、やり方を視覚的に示してきた。現在、現地の作業療法士を募集している。専門教育を受けている共和国大学の4年生2名が2008年3月から当センターで4ヶ月間の実習を行っている。同センター内の作業療法普及のため、引き続き協力が必要である。		
	2)期待される具体的業務内容 ・脳性麻痺、片麻痺に対するボバーズ法によるアプローチ紹介 ・同リハビリテーションセンターにおける作業療法の基盤作り ・同配属先スタッフに対する作業療法導入への理解促進 ・同配属先および各関連機関を対象とした作業療法に関するセミナー、ワークショップの実施		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 歩行・訓練器具、プール、各作業室 など		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長 女性 リハビリテーション医師 ・看護師、理学療法士、トレーナー、心理士 約15名 20歳代～50歳代	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由:職員が大卒であるから
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:センター内に作業療法の基盤を作るため
	・作業療法士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号( SL 239 - 08 - D - 03 )

調査者名: 石井 静

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 理学療法士 (コード 5403 ) 指導科目 小児理学療法	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英) Infantile Physical Therapy				
プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名 Quality Of Lifeプログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation(SETCO)				
	2) 配属先名 (日本語) 希望の箱舟(アルカデエスペランサス) (英語) Ark of Hope (Association for Development of Children and Adult with Cerebral palsy)				
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルパ市 首都( テグシガルパ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 乳児から大人(0歳から48歳)まで、脳障害をもつ人々のために社会参加や自立を目的として2002年に設立されたNGO通所型施設。主なカリキュラムは、乳幼児の機能訓練、音楽療法、馬療法。また障害を持つ青年及び大人のための自立支援を目的とした作業所がある。年間予算は約94千ドル(政府資金:11千ドル、国際機関:38千ドル、その他:45千ドル)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 何らかの障害を持って生まれた乳幼児に対して、専門知識の低いスタッフが機能訓練を実施している。同スタッフは簡単なセミナー講習を受けたのみで、あとは経験に頼っている。当国では、現在乳幼児に行われている機能訓練はドーマン治療が中心であり、それ以外の治療方法についてはほとんど知識が無いため行われていない。乳幼児の機能訓練の中心的施設としてドーマン法以外の機能訓練法の修得が必要となり本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚に対し、乳幼児の機能訓練の専門知識について助言する。 ・同僚に対し、乳幼児の障害にあった機能訓練の実施を支援する。 ・障害児・者の家族に家庭内での訓練および生活方法のセミナーを開く。 ・必要に応じ新しい療育・訓練を導入する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、教室、遊具				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員16名(6名:総務関係、10名:現場スタッフ)		5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 4年以上 経験理由: ・理学療法士 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等 H	形態 N	現職教員特別参加制度
概地域	気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 14 日

要請番号( SL 324 - 08 - D - 01 )

調査者名: 松本博富

国名	職種 / 指導科目 (コード 5403 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 理学療法士			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英) Physical Therapy			3	/

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名  
基礎教育拡充支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 国立障害者センター (英語) Nacional Institute of Exceptional Person Protection
	3) 任地 セントラル県フェルナンド・デ・ラ・モラ市 首都( アスンシオン市 )から 東 方向 5 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立障害者センターは、教育文化省管轄で、1979年11月、リハビリテーションや障害者の社会適合作を目的として設立された。現在も、パラグアイ国の障害者対策の中核施設であり、39,000人の患者が登録されており、月に2,000名の外来患者を受け入れている。施設には350名の職員が在籍し、約半数が専門職・技術職である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの障害者対策が十分に進まない原因は、医療分野と教育分野、民間と公共機関などの連携が不十分で、障害者ケアに関する政策が検討・調整されていないところにある。JICAは係る状況を改善することを目的としてプロジェクトを実施し、この結果、各関係機関・施設の役割やそれぞれの活動が明確になった。同センターでは優先課題として、理学療法部門の機能強化が掲げられており、同部門に所属する理学療法士への技術指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 パラグアイ国の障害者ケアおよびセンターの現状を把握した上で、 1. 理学療法科において、担当医師も含め理学療法士に関する実技指導を行う。 2. センターの理学療法施設や設備などの現状を分析し、より効果的なケアについて提言を行う。 3. 今後パラグアイで必要とされる障害者ケアについて、コーディネーターと共に調査・研究を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用ベッド、起立台(傾斜台)、訓練用マット、平行棒、歩行訓練用階段、車椅子、歩行器、温水プール		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法(技術協力)コーディネーター(女性、30歳後半、帰国研修員) 理学療法科主任医師(女性、40歳後半)他2名 理学療法士8名(成人部3名、小児部5名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 6 日

要請番号( SL 333 - 08 - D - 12 )

調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目 (コード 5403 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 理学療法士 指導科目 理学療法士	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英) Physical Therapy			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 3330000000002 プロジェクト名  
 地方保健医療改善プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of health				
	2) 配属先名 (日本語) 全国身体障害児の会ルーズベルト学校 (英語) School of Franklin Delano Roosevelt / national association for disabled children				
	3) 任地 モンテビデオ市 首都( モンテビデオ市 )から 北東 方向 0 Km 主要都市( モンテビデオ市内 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1941年に設立された伝統ある身体障害児のための学校で、教育、リハビリテーション、職業訓練等が、総合的に組み込まれている。施設内は、各教室、園庭、温室、食堂、理学療法室等が設置されている。児童数は94名。教育クラスは年齢別に1クラスが7名~12名。4歳~19歳。職員数40名主な財源先は財務省、教育文化省、国家保険銀行等である。草の根・人間の安全保障無償協力で教室整備の支援を受けた。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は一般教員の他、医師、看護師、理学療法士、心理士等が配置されている。貧困家庭で障害を持った子供達のための学校で、療法としてではなくレクリエーションや技術訓練として、音楽・かご細工・園芸・料理・手芸、革細工等のコースも開講されている。障害の原因は、脳性麻痺、脊髄疾患、筋ジストロフィー等である。理学療法士の配置もあるが、その専門性を上げるため、当協力要請が上げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 当国では新しい療法の情報等が少ないので、その他の手法や技術・理論等も幅を持たせるための支援を行う。子供達に直接、理学療法実践し、同僚に、理学療法の助言・指導を行う。小児患者に対しての神経発達学的治療法の導入などが望まれている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理療法室、金属製温水浴療法機、傾斜路、平行棒、スウェーデン式肋木、車椅子、幼児用の温水浴療法用浴槽				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師 男 40代 1名 理学療法士 女 20代 2名 大学卒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:			
・理学療法士	理由: 同職種での専門技術が必要のため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地況域	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

要請番号( SL 315 - 08 - D - 02 ) 調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 義肢装具士・製作 (コード 5406 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 義肢装具士・製作			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Prosthetics & Orthopaedics			2	21 / 2	
指導科目(英) Prosthetics & Orthopaedics	3	/				

プログラム番号・名 315000000001 プロジェクト名 国内避難民等社会的弱者支援

1) 受入省庁名(日本語) コロンビア総合リハビリテーションセンター  
 (受入機関名)(英語) Complete rehabilitation Centre of Colombia, CIREC

2) 配属先名 (日本語) コロンビア総合リハビリテーションセンター  
 (英語) Complete rehabilitation Centre of Colombia, CIREC

3) 任地 首都(ボゴタ)  
 首都( ボゴタ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ボゴタ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 身体・知的障害者を対象にリハビリテーション等のサービスを提供し、厚生省から認可を受けているNGO。地雷被災者も含め1日に100名程の患者が訪れる。身体障害者の多くは交通事故や傷害事件の被害者である。義肢装具の製作、低価格での販売、作業療法、理学療法の提供と国内避難民へのパソコン講習会なども実施している。職員数85名で、義肢作成者9名、装具製作者は4名。その他作業療法士、理学療法士なども常駐。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同国には、義肢装具製作に関する教育機関がなく、義肢についてはエルサルバドルの専門校で資格を取る方法が一般的である。配属先の9名の義肢製作者のうち、2名はエルサルバドルで資格を取得済みで、7名は勤務しながら通信教育で勉強中である。一方、装具製作については資格取得や教育を受ける場がなく、全員が製作しながら技術を学んでいるのが実情である。このような背景から、装具の製作工程や品質の向上に向けた支援をボランティアに期待することになった。年間の平均製作数は、短下肢装具270、長下肢装具100、コルセット80、上肢装具160。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・装具製作の状況を観察し、改善点を見出す。  
 ・作成工程における問題点の改善に係る助言・指導を行う。  
 ・品質向上と安定化のための助言・指導を行う。  
 ・その他、必要に応じて講習会の開催やマニュアル作成なども行う。  
 ・可能であれば、義肢製作に関する上記のような支援活動も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 装具の金具も配属先で製作しているが品質が悪い。金属加工設備あり。プラスチック材料はコロンビア製のものとアメリカ製(Polipropileno)のものを使用。製作に必要な機材、設備は一通り揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 ・装具製作者は20歳代～40歳代、経験は5～15年。  
 ・活動を調整するのは義肢製作者でJICA帰国研修員(40歳、経験20年)

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: D)  
 スペイン語 (レベル: D)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 同僚にも経験があり、それ以上が求められる  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況 気候(温帯 ) 気温( 5~25℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( SL 545 - 08 - D - 01 )

調査者名: 椎谷 健一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 病院運営管理 (コード 5902 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 病院運営管理			2	21 / 2
	職種(英) Hospital Administration Management 指導科目(英) Hospital Administration Management			3	/

プログラム番号・名 5450000000008 プロジェクト名  
保健インフラ整備・維持管理強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) マサカレファラル病院 (英語) Masaka Regional Referral Hospital
	3) 任地 マサカレ県マサカレ 首都(カンパラ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マサカレタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内科、外科、歯科、皮膚科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、放射線科、HIV/AIDS専門外来の他、地域保健やHIV/AIDS予防啓発施設を備えるマサカレ県内の公的総合病院で、西部地域中核病院でもある(330床、1927年設立)。多くの医師や看護師の研修場所である。受益者人口は約200万人、外来患者約20万人/年、入院患者合計約1万5千人/年。年間予算は約125万US\$。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 病院には診療部門とそれを支えるサポート部門があり、共に医療の提供には不可欠である。しかし、発展途上国ではこの両方が脆弱であり、今回当病院における診療サポート部門の強化として病院運営管理を支援する隊員が要請された。現在、保健省本省にて医療機材の保守管理能力向上プロジェクト(技術プロジェクト)や、東部ウガンダ医療施設改善計画(無償資金協力)が行なわれているおり、無償協力の病院を中心に医療施設管理・医療機器、エイズ対策、保健士の協力隊員の派遣が行われている。2009年「中部ウガンダ医療施設改善計画」(無償資金協力)により、施設改築、医療機材供与が計画されており、今後中部にも広げていく予定。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・人材管理、在庫管理、会計など同病院の運営および維持管理に関わる助言や指導を行ない、医療従事者と協働して院内の医療サービス向上を図る。 ・地域中核病院として、2次医療を提供できる体制整備を支援する(管轄下の西部地域の医療施設と連携し、患者搬送体制を整備)。 ・同病院に派遣される予定である隊員(医療施設、医療機器)と連携を図り、医療施設および医療機器を適切に稼働させるための体制構築、例えば使用マニュアル(ハンドブック)作成などを運営部門(会計面など)から支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、机・イスなどオフィス器材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院事務長(50代、男性、日本にて医療システムのコースを受講)、病院事務次長(50代、女性) 職員数265人(うち医師25人、看護婦112名)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・ 病院勤務経験 理由: 病院運営に必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		

概地	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
概域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 21 年 6 月 10 日

要請番号( SL 006 - 08 - D - 01 ) 調査者名: 木川 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 看護師 (コード 5201 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 看護師			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing			2	21 / 2	
指導科目(英) Nursing	3	/				

プログラム番号・名 0060000000004 プロジェクト名 シビルミニマム・MDGs支援(保健医療(地域保健・感染症対策))

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) タバナン県立病院  
 (英語) Tabanan District Hospital

3) 任地 バリ州タバナン県  
 首都( ジャカルタ )から 東 方向 800 Km  
 主要都市( デンパサール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 当病院は1953年に設立され、タバナン県の中核病院として位置付けられている。ベッド数は180床(救急外来除く)で診療科目は17科(内科、外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、小児科、循環器科、呼吸器科、脳神経内科、耳鼻科、眼科、皮膚科、歯科、精神科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科)あり、専門医29名、一般医18名、医療スタッフ260名、その他スタッフ312名が勤務している。年間予算2.1億円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当病院は①医療サービスの充実②自立した経営③国際的な病院を目標にあげており、経営の黒字化や「貧しい人々にも健康を」をモットーに独自の保険制度を確立させ、来院患者数を増加させるなど具体的な成果も上げている。これらの成果はインドネシア国内他州他県病院にも知れ亘っており、見学者の来訪も尽きない。このような成長に基にはこれまで派遣されてきたJOCVの活動も大きく貢献しており、病院側も高く評価している。充実した医療サービスの提供を継続すべく引き続きJICAの協力を期待しており、災害発生などの患者大量受け入れにおける看護技術についても必要な技術をSVから習得したいとの希望を有している。

2) 期待される具体的業務内容  
 看護部長、業務改善委員3名、看護師顧問をカウンターパートとし、以下の業務を行なう。  
 ①看護基準、プロトコル、教育基準を作成。  
 ②これらの基準を基に各病棟の業務チェック。  
 ③病棟業務の評価と現場へのフィードバックがうまく機能していないため、これらの改善にも取り組む。  
 ④災害や鳥インフルエンザ発生時等における大量患者受け入れ訓練の立案と実施。  
 ⑤各病棟のスタッフミーティングへの参加。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 人工透析器など特別な機材もあり、全科に必要な機材は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 看護部長(40歳代)  
 業務改善委員(30歳～40歳代)  
 顧問看護師(50歳代)

5) 業務使用言語  
 ● インドネシア語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: D)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経歴 実務経歴 15年以上 経歴理由: インドネシア側からの要請  
 ・看護師 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

概地況 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25℃～30℃ 位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 23 )

調査者名: 蔭山博之 スマニー

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 看護研究(ブッタチナラー)			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Research			3	/

プログラム番号・名 タイ その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health
	2) 配属先名 (日本語) ボロマラジョナニ看護大学校ブッタチナラー校 (英語) Boromarajonani College of Nursing, Buddhachinaraj
	3) 任地 ピサヌローク 首都( バンコク )から 北 方向 377 Km 主要都市( ピサヌローク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は看護コース(4年)と緊急医療コース(2年)の2コースに約640人の学生が在籍している。職員総数は110人で、その内講師数は61人。隣接する同じ保健省管轄の病院から医師が出張授業に訪れたり、多くの学生が看護実習をおこなう等、病院と連携して看護人材の育成に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は大学の教育カリキュラム、教育システムを外部の目で評価したうえで必要な改善をおこない、より質の高い教育を提供したいと考えている。日本の看護教育に詳しいSVの支援を受けて、教育カリキュラムの見直しをおこなうとともに、看護研究(質的・量的)に関しても日本の手法を取り入れたいと考えており、この分野でもSVの助言を求めている。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 同僚教師と協働して看護研究を実践し、その手法・技術に関して指導する。 (2) 同僚教師と協働して学生がおこなっている看護研究への助言と指導をおこなう。 (3) 教育カリキュラム改善を含めて、授業内容・実習方法についての助言をおこなう。 (4) 同大学が開催するセミナー(地域の医療機関で働く看護師を対象:年に1~2回)への協力。  (* 看護師として、患者に接することや、処置・治療をすることはありません。 * 授業はタイ語で行われています。レポートもタイ語で執筆されます。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(WindowsXP)等の一般的なOA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 50代女性、副校長 教職員 110人 主に関わりを持つ同僚教師は40代女性(米国で博士号取得、専門は慢性疾患、肺)	5) 業務使用言語 ● タイ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士 看護	性別理由:
	・経験 指導経験 5年以上	学歴理由: 深い知識が求められる
	・看護師	経験理由: 学生の指導のため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( SL 021 - 08- D- 01 )

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 看護師 (コード 5201 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 看護管理			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			3	/

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名  
 保健医療サービス強化プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立小児病院  
 (英語) National Pediatric Hospital

3) 任地 プノンペン  
 首都( プノンペン )から 北東 方向 0 Km  
 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 保健省直属の小児専門中央医療機関。1974年に国際NGOの支援で設立、ボルボト政権下では強制収容所として利用されたがその後再建。職員数約427名、病床250床、年間の患者数は外来、入院合わせて11万人強。またJICA技術協力プロジェクトにて協力中の医療技術者養成校等から研修生を受け入れている。国際開発救援財団(FIDR)の支援により1998年に外科部門が開設され、当財団より援助が継続されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 カンボジアでは様々な分野の人材育成が急務となっているが、とりわけ医療分野では十分な知識と経験を持つ人材が不足しており、資格制度も確立されていない。スタッフの知識や能力、また看護管理体制も十分とはいえず、業務管理の改善や、物品・情報の管理システム構築に関し支援が必要である。初代シニアボランティアは病院における看護師の総師長をカウンターパートとし、看護管理(物品管理、情報管理、記録等)の改善、マニュアル作成に取り組んだ。後任は、看護マニュアルを使用し、看護師の技術の平準化、向上に努めることが期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアは病院の総看護師長とともに看護管理者として以下の活動を行う。  
 ・看護師長のマネージメントスキル向上支援  
 ・看護師の役割・業務範囲の明確化、またデータ管理などの看護管理体制の確立  
 ・病棟内の業務改善に関する助言  
 ・スタッフに対する院内教育や実習生に対する教育計画案の支援  
 ・病棟内環境の改善に関する助言  
 ・病棟に設置してある小児患者のためのプレイルーム活動の継続

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 データ管理用デスクトップPC、プロジェクター、執務デスク

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 総看護師長:60代女性(1名)  
 看護師長(8名)、看護師(180名/男性78名、女性102名)

5) 業務使用言語  
 ○ 英語 ( )  
 ● クメール語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:

・ 看護師 理由:講義・実習指導を行うために必要。  
 ・ 看護師長経験10年 理由:主な指導対象が看護師長であるため。

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概況

気候(熱帯モンスーン ) 気温( 26℃~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 024 - 08 - D - 19 ) 調査者名: 千葉 善一

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 看護師	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 院内教育(セタティラート)			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名  
 保健人材育成強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学医学部附属セタティラート病院  
 (英語) Setthathirath Hospital

3) 任地 ビエンチャン市郊外(市中心部から5Km)  
 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1999年に無償資金協力で建設され、同年から5年間にわたるJICAプロジェクトで各種医療機材の供与、及び専門家が派遣され、総合病院としての機能改善を図った。2005年にはラオス国立大学医学部附属の大学病院となり、2010年まで技術協力プロジェクト「医学教育研究強化プロジェクト」が実施される。これまで、4名のJOCV、3名のSVが派遣され、看護管理の改善等を支援した。病床数195床、職員数280名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は、中央病院の一つとして、地方病院の指導、及び看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修も担っている。2006年から看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理機能の改善が支援されている。しかし、看護サービスの向上、及び看護師のスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分であり、看護師の技術レベル別にも実施されていない。JICA「看護人材育成プロジェクト」は、中央病院等を対象に看護学生の実習指導者育成に取り組んでおり、SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- 院内教育体制を把握し、課題を抽出する。
- 院内教育に必要な講義方法、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。
- 講義等を実施する指導看護師の能力向上をはかるため、新人看護師を対象とした院内教育の実施方法を指導する。
- 看護学校(医療短期大学等)と協力し、臨床実習のガイドライン、実践的な実習計画作成を支援する。
- 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を支援する。
- 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。\*プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パーソナル・コンピュータ 2台、プリンタ 1台、他にJICA技術協力プロジェクトで作成した看護管理、看護教育に関するビデオ、教材、資料が利用可能

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長(女性、50代) 副看護部長4名(女性、40代) 看護師数145名 学士看護師9名、専門職70名、以外57名、准医師9名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 院内教育を指導するため。  
 理由: 病院で看護師を指導するため。  
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 024 - 08 - D - 20 )

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 看護師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 院内教育(マホソット)			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/

プログラム番号・名: 保健人材育成強化プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院  
 (英語) Mahosot Hospital

3) 任地 ビエンチャン市  
 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、5名の看護師JOCV、1名のSVが派遣され、同病院の看護管理機能の強化を支援した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は、モデル病院として地方病院への情報発信と指導の中核となる重要な役割を担っている。また、看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修を実施している。2002年から3年間、看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理の機能が改善が支援された。しかし、看護サービスの向上、及びスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分である。JICA「看護人材育成プロジェクト」は、中央病院等を対象に看護学生の実習指導者育成のトレーナーズ・トレーニングに取り組んでおり、SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 現行の院内教育、及び看護師の技術、知識のレベルを把握し(技術、知識レベルの違いが大)、課題を抽出する。  
 2. 1.の結果を踏まえ、新たな院内教育の実施計画策定を支援する。  
 3. 院内教育に必要なガイドライン、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。  
 4. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を指導する。  
 5. 効果的な院内教育の手法を指導する。  
 6. 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。  
 \* プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピュータ4台、プロジェクター1台、コピー機1台、会議室、講堂等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 看護部長 (女性、40代)  
 副看護部長 3名 (女性、50代)  
 全看護職員数 350名

5) 業務使用言語  
 ● ラオス語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 院内教育を指導するため。  
 ・看護師 理由: 病院で看護師を指導するため。  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域  
 気候(亜熱帯) 気温( 15~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号( SL 060 - 08- D - 01 )

調査者名: 神田 貴絵

国名	職種/指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 看護管理			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			3	/
				年 月 から	
プログラム番号・名 0600000000006		プロジェクト名 人々の健康増進 人々の健康改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population				
	2) 配属先名 (日本語) ネパール看護評議会 (英語) Nepal Nursing Council(NNC)				
	3) 任地: カトマンズ郡カトマンズ市バンスバリ 首都( カトマンズ )から 北東 方向 7 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1996年に設立された看護職免許認定登録機関である。現在は独立行政法人化されている。主な事業は、看護職の免許登録のほか、看護職者の適切な動員のための政策提言、看護教育施設の質の確保のためのカリキュラム作成及びスーパービジョン、臨床看護の質向上のためのプログラムの運営等である。ネパール看護協会とも密接な関係がある。予算は、WHOからのサポートと免許登録から得られる収入のみである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立11年目を迎えた配属先は、看護の質の向上をめざし、いくつかの取り組みを計画している。現在の課題のひとつが国家試験である。看護職を養成する学校は国内で100以上に増えたものの、統一国家試験がなく、学校ごとに行われる最終試験にパスし、ネパール看護評議会に登録するだけで免許が与えられるため、看護職の質の標準化をめざした国家試験を実施する計画がある。また、看護に係る法律は看護評議会案令のみであるが、その中で看護業務規定が明示されておらず、看護職の役割・業務範囲が明確でない。今回これらの2つの課題に取り掛かる下地作りを行うため、ボランティア派遣の要請に至った。ボランティア受入れは初めてである。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに、以下の下地作りのためのサポートを行う。 (1)看護職免許(ディプロマレベル、補助看護助産師レベル)のための国家試験のシステムの準備に係る助言・支援、情報共有 (2)看護業務範囲の策定準備に係る助言と支援 (3)その他、看護評議会が看護の質改善のために行うプログラムの支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、コピー機、ファックス等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長: 40歳代女性、看護登録役: 40代女性 協会役員: 13名(基幹病院の看護部長などシニアナース) 事務スタッフ: 10名		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が必要 経験理由: 看護教育の指導経験に基づいた支援が必要 理由: 理由: 経験に基づいた支援が必要				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位)		電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし) 水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		
電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)					



記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号( SL 318 - 08 - D - 01 ) 調査者名: 伊藤美恵

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 看護師 (コード 5201 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 院内感染症対策			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing			2	21 / 2	
指導科目(英) control of nosocomial infection	3	/				

プログラム番号・名 3180000000006 プロジェクト名 保健衛生向上

1) 受入省庁名(日本語) 厚生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ルイス・ベルナサ病院  
 (英語) Hospital Luis Vernaza

3) 任地 グアヤス県グアヤキル市  
 首都( キト )から 南西 方向 420 Km  
 主要都市( グアヤキル市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.75 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、1564年創設の利益を目的としない私立病院であり、専門は救急医療である。同病院は、全国レベルで患者を受け入れており、特に貧困層の人々に質の高い医療サービスを提供している。一般病棟のベッド数817床、救急病棟のベッド数103床、年間平均救急患者受入数は約3000名であり、入院数は約1200名、外来患者数は14000名を数える。約500名の看護師が働いている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同院では、4年前に院内感染と外科手術後の感染防止などを目的としたプロジェクトを立ち上げ、予防対策委員会を設け、院内感染対策に取り組んでいる。救急医療の現場で特に必要とされる処置・術後の感染症予防は、患者の予後をも左右することから重要なことであるにもかかわらず、専門家の不在により十分なケアができない状況にある。現在、救急病棟にSVが活動し、院内感染の統計をまとめ、また、院内感染予防のためのマニュアル作成に取り組んでいる。今後もこの活動をベースとし、感染問題に適切に対応できる人材を育てることを目的とし、継続要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
 同僚看護師に対し、主に  
 1. 救急処置・外科手術後の感染症予防に関する知識・技術について指導・助言する。  
 2. 院内感染等を予防するための知識・技術について指導・助言する。  
 3. 救急処置後の患者の回復を早めるための適確な看護法・処置法などについて指導・助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特に、取り扱う機器はない。滅菌室、手洗い設備、院内感染対策室には、ボランティアが使用できるコンピュータが配備されている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 カウンターパート:女性 看護師(30代)  
 医師1名(男性)

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 医師、薬剤師、看護師への助言が求められている  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地域 気候(亜熱帯性) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 14 日

要請番号( SL 324 - 08 - D - 02 )

調査者名: 松本博富

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 看護師 指導科目 看護教育 職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 地域保健医療サービスの改善		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) Nacional University of Asuncion				
	2) 配属先名 (日本語) アンドレス・バルベロ看護学校 (英語) Institute of Dr. Andres Barbero				
	3) 任地 アスンシオン市 首都( アスンシオン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドレス・バルベロ看護学校は、パラグアイ国における看護分野の人材養成機関として、1945年に設立され、年間に50名の看護師と50名の助産師を輩出している。就学期間は共に4年間で公立病院での実習を含む。現在はアスンシオン大学医学部に属しているが、今後、看護学部への昇格が検討されている。1987年からこれまでにJICAから7名のJOCV、1名のSVが派遣された実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイでは2001年から看護助産継続教育プロジェクトを実施し、特に南部地方をモデル地区として、継続教育システムの確立が図られてきた。現在は、国立看護・助産継続教育センターを中心として、2010年までにわたり同分野のプロジェクトが実施されている。一方で、今後看護学校から輩出される学生に対して、国が掲げる保健政策(2008年新政権による)に基づくカリキュラムの策定や看護サービスの向上についての技術指導が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 パラグアイ国の保健医療政策に基づく看護人材養成のために担当分野の指導教官に対して以下の活動を行う。 1. 看護技術全般に関する教授法やカリキュラムの策定について指導する。 2. 看護関連機材(モニター、人工呼吸装置、集中治療機器)の運用および管理技術を指導する。 3. 病院や看護施設の実習について助言指導を行う。 4. 看護助産継続教育プロジェクト関係者やボランティアとの意見交換を通じ、国内の看護分野の問題を分析し、厚生省や看護学校など関係機関へ助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 看護教育実習用機材(人形、モデル)、検診機器一式、パソコン、コピー機、プロジェクターなど				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(女性、40歳代、看護学校卒、指導経験20年) 看護学科長(女性、50歳代、看護学校卒、指導経験20年) その他看護学科教官約20名、指導内容によっては助産科教官約20名も指導対象となる。		5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: カウンターパートは殆どが女性であるため。 ・学歴 大卒 看護 学歴理由: 看護教育を体系的に指導するため。 ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 指導方法について助言する必要があるため。 ・看護師 理由: ・途上国での技術協力経験 理由: 短時間でより効果的な技術移転を行うため。				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概況	気候(亜熱帯) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号( SL 333 - 08 - D - 07 )

調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 看護サービス向上			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing			3	/

プログラム番号・名 3330000000002 プロジェクト名 保健・福祉分野サービス強化プロジェクト  
 地方保健医療改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF HEALTH AND WELFARE
	2) 配属先名 (日本語) 国立外傷・整形外科病院 (英語) NATIONAL INSTITUTE ORTHOPEDICS AND TRAUMA
	3) 任地 モンテビデオ 首都( モンテビデオ )から 北 方向 3 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 厚生省管轄の外傷・整形外科専門の国立病院。交通事故や災害などで外傷を受けた患者や、生まれつき骨などに病気を抱えた患者を対象に診療、手術、入院のサービスを提供している。患者は全国から来院する。全91床の入院病棟、3つの手術室、救急外来、外来診療室がある。職員、医師、看護師を含め、約454人の病院スタッフが勤務している。年間予算は約US\$5,000,000。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の病院では、交通事故や災害時の救急患者の搬送、病院内での迅速な移動、適切な看護対応、外来診療患者に対するフォローアップ、感染症対策のための処置や方法、入院患者への適切な看護サービス提供など、総合的な看護サービスの質向上を図っている。今後、さらなる看護サービスの質を向上させていくため、指導・助言が必要である。C/PはJICAの研修員制度で4ヶ月間、日本の看護教育の現場や病院で、看護サービスの研修を受けた経験がある。ボランティア派遣により、日本の高度な看護サービスの技術支援に期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 看護チームリーダーとしてC/Pの看護師長とともに病院内の看護サービスの質を向上させるため、協力していく。 1、病院内の看護指導者に対する、人材育成に協力する。 2、外傷・整形外科に関する適切な看護サービスのあり方について指導・助言する。 3、救急医療に対するシステム改善のための指導・助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・看護師長 女性 大卒看護師 50歳代 ・院長 男性 医師 50歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 看護	性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: C/Pが大卒看護師であるため。
	・看護師	経験理由: 看護サービス改善について助言をしていくため。
・外科or整形外科経験	理由:	
	理由: 配属先が外傷・整形外科専門病院であるため。	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 115 - 08 - D - 01 )

調査者名:岡崎 裕之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 保健師 (コード 5202 ) 指導科目 予防接種プログラム	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 日から
	職種(英) Public Health Nursing 指導科目(英) Expanded Programs of Immunization				
プログラム番号・名 1120000000001 プロジェクト名 基礎保健サービス改善					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・社会福祉省 (受入機関名)(英語) Department of Health & Social Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) 保健局予防接種部門 (英語) Division of Health, Immunization Section				
	3) 任地 ポンペイ州パリキール 首都( )から 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミクロネシア全4州の州立病院及び公衆衛生局を統括する保健省の一部門であり、EPIプログラムの年次計画作成や各州のモニタリングを実施している。年間予算は約100万ドル。保健局のスタッフは約20名で予防接種部門のスタッフは4名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大洋州地域では13カ国を対象としたEPI(予防接種拡大計画)の支援を目的とする技術協カプロジェクトが実施中であり、ミクロネシアに対してもワクチンやコールドチェーン機材などの供与、医療スタッフへの研修などが実施されている。本要請ではミクロネシアにおけるコールドチェーン運用管理状況やアウトリーチ活動のモニタリングを調査し、コールドチェーン政策の策定支援や各州への定期巡回指導を通じてコールドチェーン政策の発展、予防接種率の向上、医療スタッフの能力向上などEPIプログラム全般の発展に貢献することが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 適正な温度管理下でのワクチン供給を促進するためのコールドチェーンシステムの整備 2. 医療従事者向けのコールドチェーン運用・管理マニュアル作成支援 3. コールドチェーン機材維持管理システムの策定支援 4. 各州のEPIプログラムのモニタリングおよび医療従事者への定期巡回指導 5. EPI分野における関連ドナーとの情報交換				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP)、プリンター、FAX等の事務機器。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー 40代 女性 同僚 3名 男性		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 予防接種プログラムに特化した活動を行うため。 ・保健師 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概地況域	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 6 日

要請番号( SL 333 - 08 - D - 11 ) 調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 保健師 (コード 5202 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 保健師			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Public Health Nursing 指導科目(英) Health nurse			2	21 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 333000000002 プロジェクト名 地方保健医療改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 内務省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Interior

2) 配属先名 (日本語) 警察衛生局  
(英語) Department of police health

3) 任地 モンテビデオ市  
首都( モンテビデオ市 )から 東 方向 0 Km  
主要都市( モンテビデオ市内 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
内務省の管轄下であり、警察官及びその家族の健康管理、警察病院・地方健康管理センターの管理業務を行なっている。また、救急医療に関しては、警察関係者以外の患者に対しても医療提供を行い、災害・緊急時にも同様に対応している。職員数は約2000名、予算は約2280万ドル。栄養士のJICAシニア海外ボランティアが栄養改善、生活習慣病予防のためのワークショップや地方巡回指導の支援を行なっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先は警察官やその家族の健康促進・普及を担っている。「健康促進室」では健康に関する小冊子を季刊で印刷し、配属先の職員や併設の病院来訪者、首都や地方の警察本部、関連施設に配布している。地方で健康促進・普及ができる人材を育成するための講習会(健康促進プロモーター養成講習)も始めた。今までは、主に生活習慣病(狭心症・糖尿・高血圧・肥満)予防に向けて栄養改善に関する支援要請が出されていたが、今後は、母子保健も視野に入れた健康促進・普及を実施するため本要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容  
警察病院内の医師、警察官及びその家族、地方地域住民を対象とする健康促進普及が、全国規模の展開を図るため支援を必要としている。  
1. 巡回による地域住民、警察官及びその家族の生活習慣病(狭心症、糖尿、高血圧、肥満予防)他、疾患予防促進・セミナーや講習会による生活改善方法等の提案  
2. 保健に関するパンフレット等の作成  
3. 地方医療機関との連携促進の支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
掲示板、カッター機、FAX、ソフトウェア(日本語)、Microsoft Office XP Profesional CD-ROM

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
促進室長 (医師 女性、60歳代)  
対象者 地域住民、警察官及びその家族 (老若男女)

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 学歴偏重社会のためスタッフと同程度の学歴要  
経歴理由:  
理由:  
理由: パンフレット作成等で必要とされる。

・学歴 大卒

・保健師

・コンピューター操作

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 26 日

要請番号( SL 048 - 08 - D - 09 )

調査者名:遠藤 のり子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5203 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 助産師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 助産師教育			2	21 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Midwife education			3	/
プログラム番号・名 048000000009		プロジェクト名			
保健医療サービス改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan				
	2) 配属先名 (日本語) 王立医療学校 (英語) Royal Institute of Health Science				
	3) 任地 ティンブー 首都( ティンブー )から 北 方向 0 Km 主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校はブータン国で唯一の医療学校として1974年に設立され、看護師及び助産師コース(3年制)・医療アシスタントコース(2年制)・医療技術者コース(2年制)から成る。これまでは医療専門学校として保健省に属していたが、2008年7月からは王立ブータン大学に属し、近い将来は医療系大学に格上げされる予定である。過去にWHOの援助により機材が導入されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータン国では慢性的に医療分野における人材が不足しており、医療学校では医師等が学生に指導している。講師数は24名、助産師教育には6名が指導している。当国では看護師は助産師を兼任するため、2年間は看護教育を受け、1年間は助産師教育を受ける。ここ数年において妊産婦死亡率・乳幼児死亡率は低下したが、助産師養成において日本の進んだ助産に対する概念や技術を指導することで、より一層の安全な妊娠・出産を促進できることが期待され、本要請に至った。また隣接するJDWNR病院分娩室に助産師隊員1名が活動中(後任要請予定)であり、助産教育において、連携した活動が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 看護師及び助産師コースの学生を対象に、カウンターパートと共に講義2割、実習8割の技術指導をする。(1クラス30名) ・ 看護師及び助産師コースの改善について助言する。 ・ カウンターパートと共にブータン国における助産に関する調査の実施が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、LCD、OHP、ホワイトボード、ダミー人形等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師数24名、助産担当講師6名(うち2名は修士取得のため留学中)		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・性別 女性		性別理由: 助産師は女性が従事しているため		
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 経験理由: 助産教育を実施するため		
	・助産師		理由: 助産教育を実施するため 理由:		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(温暖(冬は寒冷) ) 気温(		-5~30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号( SL 333 - 08- D - 03 )

調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 栄養士	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 栄養改善			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition Improvement			3	/

プログラム番号・名 33399999999999999999 プロジェクト名 基礎教育強化プログラム  
 ウルグアイ その他プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) セロ・ラルゴ県庁 (受入機関名)(英語) Cerro Largo Prefectural Office
	2)配属先名 (日本語) セロ・ラルゴ県庁社会促進課 (英語) Departamento Society Promotion in Cerro Largo Prevectural Office
	3)任地 セロ・ラルゴ県メロ市 首都( モンテビデオ )から 北東 方向 400 Km 主要都市( メロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セロ・ラルゴ県庁は職員数約1,000人、年間予算は約US\$17,000,000である。社会促進課は社会、文化、地域経済の活性化にかかわるプロジェクトを実施している。福祉分野では老人ホームや学生の家、スポーツ施設、保育園や公営食堂、児童施設の支援を行っている。現在、同配属先に野菜栽培のJICAボランティアが活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民の健康推進のため、食事を提供している公営食堂や児童施設、公立学校を中心に栄養改善指導を計画している。幼児、児童に対する健康推進教育、各家庭での栄養改善などが期待されている。メロ市内には3つの公営食堂、17の児童施設があり、児童たちは学校が終わると施設で昼食をとることができる。草の根・人間の安全保障、無償資金協力で建てられた「日本食堂」があり、他の児童施設や公共食堂にも同プログラムで厨房設備や料理器具などが寄贈されている。県庁社会促進課は積極的に地域住民の生活改善のための各種プロジェクトを展開している。そこで、栄養改善のための支援が必要になった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 地域の公営食堂、児童施設、公立学校で食事を提供する調理担当者や、教員、一般地域住民(児童から家庭の主婦まで)に対し、話し合いをしながら、栄養について考え、食生活の改善につながるよう協力していく。 2. 公営食堂、児童施設、公立学校、一般住民などへの栄養指導を通し、病気の予防や健康に対する意識を高める。 3. 料理教室などを実施しながら、公営施設の調理担当者や地域住民が栄養についての知識を高め、食生活が改善されるよう支援する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県庁社会促進課次長 女性 40歳代 ・健康教育指導教員 女性 20歳代 ・県庁社会促進課課長 男性 60歳代	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: C/Pが大卒であるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 地域住民の栄養指導に当たるため
	・栄養士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---	--------------------------------------



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 14 )

調査者名: 蔭山博之

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 障害者支援			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Social Work			2	21 / 2	
指導科目(英) Support for Disabilities	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名  
 社会的弱者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ナコンラチャシマ ラチャパット大学 特殊教育センター  
 (英語) Nakhonratchasima Rajabhat University, Special Education Center

3) 任地 ナコンラチャシマ  
 首都( バンコク )から 北東 方向 259 Km  
 主要都市( ナコンラチャシマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 特殊教育センターは同大学教育学部の付属機関であり、障害児のための教育施設であると同時に、特殊教育を専攻する学生の実習施設でもある。センターには主に自閉症、知的障害を持つ4~16歳までの子ども45人が在籍しており、各個人ごとに個別プログラムが組まれ、教育・指導がおこなわれている。職員数14人(うち、公務員は4人)。年間予算は約35万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同センターはこれまで、就学前から15歳までの子どもを対象に特別支援教育をおこなってきたが、近年、同センター卒業生等の地域に住む障害児の保護者を中心に15歳以上の障害者を対象としたサービスの提供を求める声が高まっている。同センターでは、その声に応え、家庭に閉じこもりがちな障害者の社会参加、生活の質の向上の一助となるデイサービスプログラムを開発し、サービスを提供していきたいと考えているが、同センターには青年・成人向けプログラムに関するノウハウがないため、同分野で知見を有するSVに支援を求めてきたものである。

2) 期待される具体的業務内容  
 (1) 自閉症・知的障害を持つ青年・成人向けデイサービスプログラムの開発を支援する。  
 (2) 同プログラムの実施に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 特別支援教育教員6名  
 (主に関わりを持つ教員は40代女性)

5) 業務使用言語  
 ● タイ語 ( )  
 ○ 英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 活動上必要  
 経歴理由: 活動上必要  
 理由:  
 理由:

・学歴 大卒 業務関連分野  
 ・経歴 指導経歴 5年以上  
 ・自閉症、知的障害者関連施設等での経歴

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温( 22-36 °C位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)

要請番号( SL 424 - 08 - D - 13 ) 調査者名:伊藤 純子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 1 ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 ソーシャルワーカー(ジェラシュ)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Social Work			2	21 / 2	
指導科目(英) Social Worker(Jerash)	3	/				

プログラム番号・名 3060000000006 プロジェクト名 障害者支援プログラム

1)受入省庁名(日本語) 社会開発省 障害関連担当局  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development

2)配属先名 (日本語) ジェラシュケアセンター  
 (英語) Jerash Care Center

3)任地 ジェラシュ  
 首都( アンマン )から 北 方向 60 Km  
 主要都市( ジェラシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局によって「施設型」を中心に行われている。施設には、養護学校(知的障害児中～軽度)、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3種類があり全国に点在している。ジェラシュセンターは国内2か所にある入所施設のうちのひとつである。なお、同省同局において2007年8月より個別専門家によるCBRが行われている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 本センターには幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約200名が入所している。その内訳は、重症心身障害、肢体不自由、知的障害、知的障害(行動障害含)がそれぞれ50名である。そのうち約60%の入所児者は家庭生活が困難なため、施設生活が長期にわたっている。本センターには入所施設としての明確な指針がないため、入所児者に対する適切な治療教育とリハビリテーションが提供されておらず、地域とのつながりもほとんどないため、地域支援において適切な支援が求められている。

2)期待される具体的業務内容  
 1. 施設入所者および待機者の家族背景、ニーズ調査の指導  
 2. コミュニティの協力体制の提案と啓発活動の支援  
 3. 親の会、当事者団体などの設立の計画と提案  
 4. ケースの総合評価、処遇検討システムの計画と提案

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 男性部主任 大卒30歳 特殊教育専攻 PT 3名

5)業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ アラビア語 ( )

6)選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:同僚と同等レベルの学歴が必要とされる  
 経歴理由:施設運営と地域支援にかかわるため  
 理由:施設運営も支援するため  
 理由:

・学歴 大卒  
 ・経歴 実務経験 10年以上  
 ・障害者施設の運営経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地況域 気候(地中海性 )気温( 0~40℃位) 電気( 安定 不安定 なし)  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし) 水道( 安定 不安定 なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

調査者名: 蔭山博之

要請番号( SL 018 - 08 - D - 11 )		調査者名: 蔭山博之		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
タイ	職種 養護 (コード 5405 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 1
	指導科目 特別支援教育			2 21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education			3 /
プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) マハサラカム・ラチャパット大学 特殊教育センター (英語) Maha Sarakham Rajabhat University, Special Education Center			
	3) 任地 マハサラカム 首都( バンコク )から 北東 方向 475 Km 主要都市( コンケン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 特殊教育センターは同大学教育学部の付属機関であり、障害児のための教育施設であると同時に、特殊教育を専攻する学生の実習施設でもある。センターには自閉症、学習障害、脳性まひ、難聴、身体的奇形等の障害を持った4~16歳までの子ども58人が在籍している。週に3日間はセンターで障害児への教育をおこなっており、週に2日は家庭訪問、地域巡回指導等をおこなっている。職員数16人、年間予算は約30万円。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センターでは子どもたちの状況に合わせて、個別プログラムを作成し、指導をおこなっている。職員は月、火、水はセンターで子どもたちへの指導をおこない、木、金はCBRの一環として、地域の学校訪問、子どもたちの自宅訪問(保護者指導、通学できない子どもたちの自宅学習指導)をおこなっている。センターでは、今後、特に未就学児への指導を充実させていきたいと考えており、障害児への直接指導、保護者への指導、教具開発に関する知識・経験を有するSVへの支援を求めてきたものである。合わせて、SVには地域活動への協力も求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 未就学児に対する教育プログラムの改善を支援する。 (2) 教具開発に協力する。 (3) センターが実施する地域活動(保護者への指導、家庭学習支援、地域の理解促進等)に協力する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ 60代女性、修士(経営管理)、実務経験38年 ・ 40代女性、修士(特殊教育)、実務経験10年	5) 業務使用言語 ● タイ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・ 学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 活動上必要 ・ 経験 実務経験 10年以上 経験理由: 活動上必要 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
概 況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 22-36℃位 ) 電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 12 )

調査者名: 薩山博之

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 養護			2	21 / 2	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Nursing of Disabled People			3	/	

プログラム番号・名: 社会的弱者支援プログラム  
 プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 北部盲学校  
 (英語) The Northern School for the Blind (NSB)

3) 任地 チェンマイ  
 首都( バンコク )から 北 方向 696 Km  
 主要都市( チェンマイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先には現在、視力障害を持つ4~23歳までの男女228人が在籍している。在籍者のうち、186人が全盲。在籍者を3グループに分け、教育・訓練をおこなっている。グループ1は主に就学前から小学生の障害児が在籍し、日常生活訓練、点字教育がおこなわれている。グループ2は主に中高校生を対象に教育がおこなわれ、グループ3では職業訓練を中心にプログラムが組まれている。年間予算は約1500万円。1960年設立。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先ではグループ1に属する障害児に対して、作業療法士を中心に歩行訓練、日常生活動作(着替え、排泄、食事等)の習得を目指した訓練、触覚訓練をおこなっている。  
 配属先ではグループ1の障害児に対する訓練プログラムを見直し、子どもたちの生活の自立、および生活の質向上につなげていきたいと考えているが、配属先の作業療法士は経験が浅く、十分な知見を有しているとはいえないため、この分野で豊かな経験と知識を有するSVIに支援を求めてきたものである。

2) 期待される具体的業務内容  
 グループ1に属する子どもたちへの関わりが主となる。  
 具体的業務内容としては以下のとおり。  
 (1) 配属先の作業療法士に対して、視覚障害児に対する訓練プログラム作成、実施方法を指導する。  
 (2) 同僚とともに視覚障害児への訓練を実践する。  
 (3) 障害児の訓練に必要な機材、器具の整備(必要に応じて作成)に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし  
 機材整備についてもSVの助言が望まれている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 作業療法士(大卒、20代女性、実務経験2年) 指導対象: 4~15歳の視覚障害児28名(ほとんどが先天性の全盲)	5) 業務使用言語 ● タイ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 活動上必要  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 活動上必要  
 ・盲学校(幼稚部)での指導経験 理由: 活動上必要  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温( 22-36℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 060 - 08 - D - 02 )

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 養護	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 知的障害者教育			2	/
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Mentally Retarded Education			3	/

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 民主的な行政制度の整備・強化

1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council

2) 配属先名 (日本語) 知的障害者福祉協会  
 (英語) Association for Welfare of Mentally Retarded (AWMR)

3) 任地 カトマンズ市シナマンガル  
 首都( カトマンズ )から 東 方向 1 Km  
 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 知的障害者の総合的な支援を目的に、1981年に設立された組織である。ネパールの知的障害者支援を代表する組織として、約20地域に34の知的障害者施設をもち、知的障害児及びその家族に対して支援および加盟団体へのスタッフ研修を行っている。年間予算は約200万円。現在、JICAのSV1名(知的障害者教育、09年3月まで)及び韓国ボランティア1名(08年夏まで)活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当国の知的障害者事業に対する政府の支援はほとんどなく、NGOなどが支援を行っているのが現状である。また、この分野のスタッフは、数ヶ月の研修を受けただけで、知的障害に対する専門性は低い。現在派遣中であるSVは、スタッフを対象とした研修会の開催や教材の開発を行ってきた。しかし、当配属先の加盟団体はネパール全土にあり、未だ多くの知的障害児(者)は、適切なサービスを受けられずにいるため、今後広く普及させる必要がある。そのため、加盟団体の知的障害者施設を巡回しながら、知的障害者に対する専門的な知識や対処方法を指導できるSVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ① 前任者が作成した教材を利用しながら、地方にある配属先加盟の知的障害者施設を巡回しながら、スタッフへの実践指導を通して、知的障害児への教育・訓練方法を指導する。また、必要に応じて施設の業務改善にも取り組む。  
 ② スタッフの知識向上を目指して、知的障害児教育に関するワークショップや研修会などを企画・実施する。  
 ③ 知的障害者を支援する代表的な組織である配属先に対して、この分野がより発展できるための新しいアイデアやアプローチについて助言を行う。  
 ※関係者に対して研修会や勉強会開催など、社会的弱者支援分野におけるボランティアとの協力活動も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 テレビ、ラジカセ、その他教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所長兼校長1名(40代後半) <配属先の併設施設> ・教師・トレーナー5名(約3年~15年の経験あり) ・ヘルパー2名、スクールバス運転手1名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 業務で関連分野の知識が必要となるため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実践指導が不可欠なため
・知的障害児教育経験	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
		N	

概地域 気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 239 - 08 - D - 04 )

調査者名: 石井 静

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 障害児教育(全般)			2	/
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education of physically and mentally handicapped children			3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 2390000000007

プロジェクト名

Quality Of Lifeプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 子ども家族庁 (受入機関名)(英語) Honduran Institute of Childhood and Family
	2) 配属先名 (日本語) リハビリ研究センター(シレ) (英語) Center of Investigation and Special Rehabilitacion (CIRE)
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( テグシガルバ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障害・言語障害・知的障害・ダウン症・自閉症の子どもを対象とする特殊教育施設。午前は聴覚・言語障害を持つ児童が通学し、手話を中心に学習。午後は知的障害・ダウン症・自閉症の児童が通学し、障害の程度に分かれて学習している。生徒数は約350名(3から17歳)年間予算は約2千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター(午後の部)は、養護学校としての枠組みはあるが、障害児教育としてのアプローチがなく、またほとんどの教員は専門知識を持たずに経験のみで指導を行なっているため、生徒一人一人の障害にあった指導ができていない状況にある。そのため、音楽や体育などの授業を通じた障害児教育プログラムの改善を図り、障害に合った指導方法の助言ができるボランティアが要請された。2006年から2007年の間、青年海外協力隊員(養護)が体育の授業を実施した。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚の授業を支援しながら障害児教育の専門知識を助言する。 ・授業カリキュラムの見直し及び改善を行う。 ・音楽の授業を導入し、同僚に対し指導方法を助言及び支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種遊具、楽器、運動場		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名・副校長1名・教員25名・アシスタント11名 看護師1名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭		
		性別理由:	
		学歴理由:	
・経験 実務経験 5年以上		経験理由:	
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車		H		

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号( SL 239 - 08 - D - 05 )

調査者名:石井 静

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 養護	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 障害児教育(脳障害)			2	/
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education of physically and mentally handicapped children			3	/

プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名  
 Quality OFL 脳プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁  
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation(SETCO)

2) 配属先名 (日本語) 脳障害リハビリセンター(プレパセ)  
 (英語) Program of Rehabilitation of Cerebral Palsy (PREPACE)

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市  
 首都( テグシガルパ )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 障害児を持つ保護者達によって1986年に設立されたNGOで、障害(脳性麻痺)を持つ児童・青少年280名(内通所:120名:7ヶ月から30歳)を主たる対象とする療育センターである。児童の社会参加や就労を目的としており、年齢別のクラス編成を中心とした早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法、作業訓練および教育などのプログラムを実施している。年間予算は約315千米ドル(政府及び国際機関等からの援助)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 脳障害を持つ児童・青少年に、教育・治療・職業訓練の3つを実施している。治療については理学療法、言語療法、水療法、作業療法、音楽療法、を行っている。1999年から2名のシニア海外ボランティア(特殊教育)と、1名の青年海外協力隊隊員(養護)が活動を行い高い評価を受けている。同機関は本国の障害者教育の中心的役割を担っており、他の機関向けに講習会等も実施している。このような背景から、更なるスタッフの知識・技術向上が期待されており、本要請に至った。また、理学療法分野の支援も必要とされており、H20年度春募集で理学療法(JOCV)を要請中である。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・現在実施されている授業の見直しおよび改善を行う。  
 ・同僚に対して障害児教育の専門知識向上のためセミナー等を実施する。  
 ・同僚と協力しながら家族指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 教室、音楽楽器、体育用具、遊具、運動場等、水治療バス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員41名(うち教員14名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・教諭免許 養護学校教諭

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 10年以上  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N	

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 05 )

調査者名: 吉井 美知子

国名	職種/指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 知的障害児教育			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education for Mentally Handicaped Children			3	/

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名  
社会的弱者・生活不安定者支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ラマリウム王女自閉症児学院 (英語) Princess Lalla Meriem Institute for Autists Children
	3) 任地 タンジェ 首都( ラバト )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自閉症児のケアと教育を専門とする通所施設で、6歳から18歳までの36名を6クラスに分けてケアしている。施設の建物は2002年にスペイン系企業の資金で建設された後、タンジェ市へ寄付された。運営は保健省、社会開発・家族・連帯省、内務省の三省が共同で行い、配属先省庁からは人件費として年間1200万円の予算が組まれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設では指導員3名と指導助手3名が6クラスを担当し、教育活動、心理面や運動面のケアを行っているが、専門性に欠ける。また施設にはヨーロッパ式の入浴療法をはじめとする最新の設備があるが、知識不足のため使われていない。そのほか手芸や図工などの手作業を通じた指導など、経験豊かな日本人ボランティアから技術を吸収し、ケアの改善をはかることを目的として要請が出された。当施設では全国のケア関係者を集めた研修も開催しており、タンジェ市内の他の施設への巡回も求められている。このためボランティアの技術は広く波及する機会にめぐまれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①自閉症児のケアや教育活動に関する同僚への助言 ②手芸・図工活動の推進 ③既存設備の有効活用に関する助言 ④タンジェ市内の他の施設への巡回指導活動 ⑤研修開催時における参加者への助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自閉症児の教育に必要な教材、設備が完備している。また視聴覚のマルチメディア設備も整っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司 : 所長、男性、50歳代 同僚 : 指導員3名、女性、30歳代、大卒	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
			性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 経験を基にした指導が求められているため	
			理由:
		理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 域	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 745 - 08- D - 01 )

調査者名: 古川 順

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 養護	● 新規 ○ 交替	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 特殊教育			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People			3	/
	指導科目(英) defectology	1 代目			年 月 から

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名  
 障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science
	2) 配属先名 (日本語) キルギス国立大学障害者教育学部 (英語) Kyrgyz State University named after Arabaev, Faculty of Defectology
	3) 任地 ビシケク 首都( ビシケク )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシケク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1952年に教育大学として設立。現在は、約10の学部からなる総合大学で、1000人以上の教授、講師陣を擁し、およそ1万5千人の学生が在籍している。このうち、障害者教育学部には、26人の教師と約600人の学生が在籍している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1984年に障害者教育学部が設立され、特殊教育・言語療法・聴覚障害児教育・臨床心理学の4分野をカバーしている。この中で、特殊教育に関しては旧来の講義内容にとどまり、昨今の障害児と健常児とのインクルーシブ教育やインテグレーション教育に十分対応できているとは言えない状況である。そうした現状の中で、同学部はADB(アジア開発銀行)が実施している障害児に対するインクルーシブ教育プロジェクトに対して理論的・実践的支援を実施しているが、日本の経験を活用してその質を高めるために今回の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 当国の障害児教育の現状をリサーチし、当国における障害児教育が全体的にレベルアップできるように支援する。 ② ADBプロジェクトの対象校を巡回し、教師に障害児受入のための実践的な助言を行う。 ③ 普通校の教師を目指す学生に対して、日本の経験を踏まえて、インクルーシブ教育に対するワークショップやセミナー(必要なら通訳付き)を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 障害者教育学部長助手(女性、臨床心理学者)	5) 業務使用言語 ● ロシア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 指導経験 5年以上	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地 況域	気候(内陸性気候 ) 気温( -20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

要請番号( SL 045 - 08 - D - 10 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 幼児教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 幼児教育			2	21 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英) Early Child Education				年 月 日から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名 基礎教育改善支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 教育大学就学前教育学部 (英語) Preschool Teachers College
	3) 任地 ウランバートル市 首都( ウランバートル )から 中心 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は、モンゴル国内唯一の幼稚園教諭・園長の養成機関であり、モンゴルの幼児教育を担う重要な機関である。1962年に職業訓練校として設立され、1991年に専門学校になり、1999年、国立教育大学に併合された。昼間コース、夜間コース、社会人季節コースなどのコースがある4年生大学である。学生数は約700人。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年にSVが派遣され、学生に対する実習や幼児を持つ家庭がどう幼児と接していくかといった初等教育に関する助言を行った。2005年から後任の初等教育SVが入り、子供をどう理解して、どう関わるかという面で指導を行った。2005年から、モンゴルの教育は「教師中心指導」から「子ども中心教育」へと移行した。しかし、「子ども中心教育」とはどのようなものなのか、どのように実践していったらよいのか、大学教員も模索の最中であり、保育内容、保育方法、カリキュラムなどの助言が必要とされている。子どものニーズを大切に、音楽、絵画、体操などの活動を大学教員に助言しつつ、学生にも指導して欲しいという要請があがった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・子どもを中心とした教育方法の姿勢を紹介する。 ・学生に対する幼児教育・保育に関する技術(教育内容、教育方法、カリキュラムなど)の指導 ・教員に対する教育・保育に関する技術(教育内容、教育方法、カリキュラムなど)の助言・協働 ・教育実習に対するアドバイス ・大学のカリキュラム作成における助言 ・幼稚園教諭に対する指導・助言 音楽、絵画、体操の具体的指導が特に期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、パソコン、事務机、椅子		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(40代) 音楽教育担当(30代) 美術教育担当(30代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 幼稚園教諭
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 学生及び教員に対しての指導が必要のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号( SL 060 - 08 - D - 03 )

調査者名: 小林 絵美里

国名	職種/指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ECD教員指導			2	/
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) ECD Facilitator Training			3	/

プログラム番号・名 0600000000005 プロジェクト名  
 EFA万人のための教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council
	2) 配属先名 (日本語) セトグランス (英語) Seto Gurans National Child Development Services (Training and Resource Centre)
	3) 任地 ライトプール市ジャムシケル 首都( カトマンズ )から 南 方向 1 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1979年からECDに焦点を当てた環境整備・人材育成に関わっている幼児教育の先駆者のNGOであり、政府や国際NGOとも良好な協力関係を築いている。現在は、Save the Children, Norwayの支援を受け、独自に開発した教育手法・カリキュラムを普及させるべく、全国59郡にてECD教員の養成・研修やモデルセンター作りを展開している。2009年3月まで前任者のSVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、全国各地から集まる受講者(モデルECDセンターのトレーナー)に対し、定期的に幼児教育に関するトレーニングを実践している。特に、ピアノなどを使った音楽指導、パネルシアター、手作り教材の作成指導などに力を入れている。また、各地のモデルセンターにも出張し、トレーニング後のモニタリング、フォローアップを行なっている。  今回の要請は、これら前任者の活動を引き継ぎ定着させていくためのものである。
------------------	--

要 請 概 要	2) 期待される具体的業務内容 SVは、配属先の同僚と協力しながら、以下の活動を行なう。 1) 配属先の幼児教育トレーナーに対し、日本的な幼児教育手法を紹介し、実践的なトレーニングを行う。 2) 全国各地に設置されているモデルECDセンターにおいて、モデル授業を実践する。 3) 既存のトレーニングパッケージ修了後のフォローアップ、モニタリング、評価活動をサポートする。 4) 前任者の活動を引き継ぎ、情操教育(ピアノ演奏、絵本読み聞かせ等)の紹介、指導を行う。  ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。
------------------	---

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、執務室(コンピューター、プリンター、プロジェクター、スクリーン、スキャナー、ラミネーター等)、モデルECDセンター	5) 業務使用言語 ● ネパール語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長:1名 トレーナー:6名(学歴:教育修士等) その他、経理、書類整理等の支援スタッフ:6名		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 教師トレーナーに対し指導を行なうため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号( SL 060 - 08 - D - 04 )

調査者名: 小林 絵美里

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 幼児教育 (コード 6904 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ECD訓練・モニタリング			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Training/Monitoring			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 0600000000005 プロジェクト名 EFA万人のための教育

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) 西部開発地域教育事務所  
(英語) Regional Education Directorate, Western Region

3) 任地 カスキ郡ポカラ市  
首都( カトマンズ )から 北西 方向 200 Km  
主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同事務所では、西部開発地域内の全16郡で行なわれる様々な教育活動の監督業務を担っている。SVの配属先である情報/監督/モニタリング課の主な業務は、(1)各種教育プログラムの計画・実施(2)学校情報収集・分析(3)郡や学校レベルでの各種トレーニング/セミナーの監督・モニタリングである。外国からのボランティア受け入れは初めてである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同事務所では、管轄郡内で実施されているECD(幼児教育)プログラムやECDファシリテーター(指導者)トレーニングの監督やモニタリングを行なっているが、ECDの専門知識や経験を持ち合わせた人材が不足しているため、現場に対し十分なサポートができていない。そこで、ECDの専門知識を持ち、現場での指導に関する技術的なサポートも提供できるSVを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容  
SVは、配属先の同僚や郡の教育指導主事(リソースパーソン)、ECD担当官とともに、以下の活動を行なう。  
 (1) 管轄郡内ECDクラスでの、日本的な幼児教育手法によるモデル授業の実践  
 (2) 管轄郡内ECDクラスにおける教室環境整備、身近な材料を利用した教材作成指導  
 (3) ECDファシリテーター向けに勉強会、実践的トレーニングの実施  
 (4) 各郡のECDの現状に関するレポートおよびアクションプランの作成  
 ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
(配属先) セクションオフィサー 40歳代男性2名  
(各郡) ECD担当官(専門知識はあまりない場合が多い)1名  
教育指導主事(校長経験者が多い) 10~20名

5) 業務使用言語  
● ネパール語  
( )  
○ 英語  
( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 教師トレーナーに対し指導を行なうため  
・幼稚園教諭または保育士資格 理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 6-31℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号( SL 060 - 08 - D - 05 )

調査者名: 小林 絵美里

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 幼児教育 (コード 6904 )	○新規 ●交替 2代目	●2年	1	21 / 1
	指導科目 ECDセンター運営		○1年	2	/
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) ECD Center Management		○ヶ月	3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 0600000000005 プロジェクト名 EFA万人のための教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development				
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール市役所地域開発部 (英語) Lalitpur Sub-Metropolitan City Office, Community Development Section				
	3) 任地 ラリトプール市 首都( カトマンズ )から 南 方向 隣接 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ラリトプール市役所の中で衛生環境の向上、女性の社会活動の活性化、廃棄物処理関連の啓発活動、幼児のワクチン接種、ノンフォーマル教育に関する活動を市民に対し直接的に行う部署である。幼児教育に関しては、郡教育事務所と共同で4つの地区でECDセンター(保育所)を立ち上げ、徐々に各コミュニティに運営を移行していくプロジェクトを実施中である。2008年10月まで前任者のSVが活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、上記プロジェクト対象のECDセンター4ヶ所を巡回し、運営面の改善のほか、センターのリソースを活用しながら、子どもの想像力や個性、道徳心、情操発達に重点をおいた教育を実践してきた。 巡回指導以外の主な活動は、(1)4ECDセンターのファシリテーター(保育者)対象のトレーニング、月例勉強会 (2)保育環境整備、身近な材料を使った教材開発 (3)運動会・卒園式など特別行事の企画・運営、等。 今回の要請は、これら前任者の活動を改良し、定着させていくためのものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、以下の活動を行なうことが期待されている。 1) 巡回先ECDセンターでの教育実践、モデル授業 2) ECDファシリテーター対象トレーニング、勉強会 3) プロジェクト内ECDセンターの人事交流、情報交換の促進 4) 配属先や地域の代表により構成されるECD運営委員会とともに、各ECDの運営をコミュニティに移行していく準備を進める ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先)30代女性セクションチーフ(ECDの知識はあまりない) 40代女性テクニカルアシスタント(前任者のカウンターパート) (巡回先)ファシリテーター各2-3名(10~20代女性が多い)		5) 業務使用言語 ● ネパール語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実践的な知識・技術が必要とされているため ・幼稚園教諭または保育士資格 理由:				
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					現職教員特別参加制度
概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JV  日青  SV  日SV )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号 ( SL 066 - 08 - D - 01 )

調査者名: 中川 朋子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリ ラ ン カ	職種 幼児教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 幼児教育			2	21 / 2
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Early Child Education			3	/

プログラム番号・名: 基礎教育プログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 北西部州教育省  
(受入機関名)(英語) North Western Provincial Council Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 幼稚園教諭トレーニングカレッジ  
(英語) Pre-School Teacher Training College

3) 任地 クルネーガラ  
首都( スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ )から 北東 方向 65 Km  
主要都市( クルネーガラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
当該研修施設では北西部州の幼児教育のレベルアップを目的として、幼児教育に携わる教員のための資格・学位取得コースを年間を通じて開設している。また州内の複数地区にトレーニングセンターを設置し、管轄地域内の幼児教育担当者へ研修を実施している。予算は約300万ルピー。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
クルネーガラ所在の当該研修施設は、年間約300名の研修生を受け入れる北西部州を代表する幼児教育研修施設である。敷地内には幼稚園が併設されており、過去に青年海外協力隊員9名が幼稚園教諭として派遣され、幼稚園開設当初からの発展に寄与してきた。今回の要請は、当該研修施設において研修内容のレベルアップを図る事を目的とする。ボランティアは、現地スタッフと協力して、現地のニーズにあった研修内容の策定に寄与することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
シンハラ語の習得に努め現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。  
・幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。  
・現在実施されている6か月間～2年間の研修プログラムの内容を分析し、的確な助言を行う。  
・管轄地域内の複数トレーニングセンターにて、定期的な巡回指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
研修施設、幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務用品、コンピュータ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
研修指導者 約10名(女性、30～60歳代)、幼稚園教諭 約10名(女性、20～40歳代、幼児教育コース修了者)

5) 業務使用言語  
● シンハラ語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 教員も研修生も全員女性であるため
・学歴 短大卒 業務関連分野	学歴理由: 教員等に対する助言が期待されるため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 豊富な知識が必要とされるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-------	--------------	-----	----	------------

概地況 気候(熱帯モンスーン ) 気温( 20-28℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 19 年 12 月 17 日

要請番号( SL 224 - 08 - D - 04 )

調査者名: 佐藤睦美調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 5903 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 労働衛生	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 労働安全衛生(本庁)			2	21 / 2
	職種(英) Labor Hygiene 指導科目(英) Industrial Safety and Health			3	/

プログラム番号・名  
貿易投資促進プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training-INFOTEP		
	2) 配属先名 (日本語) 本庁 (英語) Head Office		
	3) 任地 サント・ドミンゴ市 首都( サント・ドミンゴ市 )から (中心地) 方向 0 Km 主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国内の労働市場に対し職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを行っている。2007年予算約13億ペソ(約44億円)。首都に位置する本庁のほか、国内4か所に訓練センターを持つ。JICAの技術協力の他、フランス政府等からの援助がある。同庁全体で10名程度のシニアボランティアが派遣されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】自由貿易協定が批准された事から、現在同国は貿易・競争力向上に取り組んでいる。同庁はその中核となる一機関である。今年度、本庁職員が本邦研修に参加し、今後労働安全衛生の強化計画を策定予定である。このような状況から、同庁職員の人材育成のため、ボランティアの要請がなされた。なお、現在、同庁には労働安全衛生分野で2名のシニア海外ボランティア(SV)が他地域事務所に派遣され、指導を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の方法による、各地域事務所を含む同機関全指導員への指導 1. 労働安全衛生に関するセミナー、講座の企画・実施 (各地域事務所所属指導員への指導の場合は、同機関配属の同職種SVと必要に応じて連携を行う) 2. モデル企業を選定し、当該分野の企業指導方法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用オフィス、コンピュータ、電話、FAX他事務用品		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30代男性(会計学専攻大卒) 指導員: 約15名 直接のカウンターパートを含め、数人が英語でのコミュニケーション可能。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 専門分野での指導が多岐にわたるため。 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		研修等	形態 P
概 況	気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~33℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( SL 063 - 08 - D - 04 )

調査者名: 近江 秀幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 渉外促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 渉外促進 (GCT)			2	21 / 2
	職種 (英) Group Facilitator 指導科目 (英) Group Facilitator			3	/

プログラム番号・名: プロジェクト名  
 中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援

配属先概要

1) 受入省庁名 (日本語) 技術教育・職業訓練局  
 (受入機関名) (英語) Technical Education & Vocational Training Authority

2) 配属先名 (日本語) 公立技術専門学校 ムルタン校  
 (英語) Government College of Technology, Multan

3) 任地 ムルタン市  
 首都 ( イスラマバード ) から 南東 方向 800 Km  
 主要都市 ( ラホール ) までの交通手段及び所要時間 ( 飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)  
 パンジャブ州の技術教育職業訓練センター (TEVTA) の傘下の職業訓練学校で、全校生徒数は 6,000 人。2 年間の準技師コースと 3 年間の学士コースを中心として 6 学部 (電気、電子、化学、機械、繊維、土木部門) を有する。海外からの援助としては、英国政府が電子工学部門向けの研究施設と機材を無償供与する案件が検討されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】 公立技術専門学校ムルタン校は、3分野 (通信工学、産業エレクトロニクス、デジタルエレクトロニクス) に対して JICA シニア海外ボランティアの派遣を要請してきた。この3分野は自動車産業は勿論、あらゆる産業の根幹を成す技術であるにも関わらず、技術者も専門家も不足している。今募集期で、2人もしくは3人のSVが確保された場合を想定し、当該グループの活動が円滑に進むよう、渉外促進担当のシニア海外ボランティアの要請が上がった。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティア・配属先責任者・配属先カウンターパート・JICA事務所間の諸問題について調整と事業促進支援を行う。

1 ボランティア間の意思疎通・共通問題解決のための調整と事業促進支援  
 2 個別・全体問題に関する配属機関との事業促進支援  
 3 個別・全体問題に関するJICA事務所との調整と事業促進支援  
 4 ボランティア活動に係わるその他のサポート

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC

4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル  
 全校教師: 98人

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資格条件

条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

・性別 男性	性別理由: 活動し易い
・学歴 大卒	学歴理由: 配属先の要請
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 配属先の要請
・英語交渉能力	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況

気候 (半乾燥気候 ) 気温 ( 3~46 °C位 ) 電気 (  安定  不安定  なし )  
 電話 (  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道 (  安定  不安定  なし )

要請番号( SL 215 - 08 - D - 11 )

調査者名: 麻野 英二

国名	職種 / 指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コスタ リ カ	職種 渉外促進 指導科目 渉外促進(企業コンサル)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator(company consultant)			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 215000000007 プロジェクト名  
 国内産業競争力強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Minister of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中米域内産業技術育成センター (英語) CEFOF
	3) 任地 アラフエラ県 アラフエラ市 首都( サンホセ市 )から 北西 方向 20 Km 主要都市( サンホセ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 10年以上にわたるJICA技術協力(プロジェクト方式協力等)により、企業を対象としたセミナー、コンサルティング等を実施。品質管理、生産管理、経営管理、生産性測定分野のほか、金属、繊維、食品ラボでの試験検査、教育訓練並びに情報処理サービスを実施。2010年までには新設のアラフエラ工科大学へ統合予定であるが、上記業務は継続される。年間予算はUS\$940,000(国内庫負担額 US\$433,000)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】1992年からの日本の無償資金協力による施設建設・機材供与、プロジェクト方式技術協力等による協力の結果、配属先では生産性向上に関するセミナー等の実施に加え、企業内トレーニングやコンサルティングの活動が徐々に実施されている。一層の企業生産性向上、世界市場での競争力強化が同国及び中米諸国の緊急の課題であり、当機関に対しては現場(企業)ニーズに直結した生産性向上の技術的助言が行える人材の育成が期待されている。しかし、当該機関では企業現場における助言・指導等が可能な人材は十分ではなく同機関及び職員的能力向上のため、シニア海外ボランティアによる協力・フォローが今後も必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・同配属先では2008年4月よりシニア海外ボランティア1名(経営管理)が活動中であり、2008年9月には2名(品質管理、生産管理)が赴任予定であり、今期募集において中小企業診断のシニア海外ボランティアを要請中である。 ・これらシニア海外ボランティアは、同僚職員とともに企業(工場)訪問指導などを行い、5S, KAIZEN, TPM、中小企業診断等を実施し、実践を通じて同僚職員の育成も行う。 ・上記シニア海外ボランティアグループの業務を通訳業務(日本語→スペイン語)等により補助する。 ・外部機関(国内省庁、中米連携機関)等との交渉時の窓口業務(連絡・文書作成)等を実施する。 (配属先HP <a href="http://www.cefof.ac.cr/">http://www.cefof.ac.cr/</a> )	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務机、コンピューター(インターネット可)、電話、FAX	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
	● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	☑ 英語 (レベル: D) ☑ スペイン語 (レベル: B)
1. 総人員43名のうちP.Hd.1, Master 7, BA 又はBSC 28名 2. 男26, 女17 / コンサルタントは、男8, 女4 3. 平均勤務年数10年 30~40歳代中心		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・ 中南米での業務経験2年以上 理由: 中南米の習慣を知っている必要があるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 18~28 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 215 - 08 - D - 17 )

調査者名: 麻野 英二 V調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コスタ リ カ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 渉外促進(一村一品)			2	21 / 2	
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator (One Village One Product)			3	/	

プログラム番号・名 2150000000007 プロジェクト名  
 国内産業競争力強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済産業商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of economy, industry and commerce
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援局 (英語) Department of support for medium-sized and small companies
	3) 任地 サンホセ県モラビア市 首都( サンホセ市中心部 )から 北 方向 6 Km 主要都市( サンホセ市中心部 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 経済産業商業省では、コスタリカ政府の重要政策の一つである中小企業育成を図るため、中小企業支援局地域支援事務所(全国に5か所)を設置し、地方の中小企業育成支援体制の強化に努めている。最近まで台湾からの人的・資金的援助があったが国交断絶により撤退となった。現在本省にて2名、地域事務所にて1名のシニア海外ボランティアが活動中である。2006年度予算:省全体予算763万ドル、中小企業支援局は6万4千ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣)中小企業支援局では「地域における優良商品開発強化」プロジェクトと題し、中小企業支援体制の構築を図っている。本案件は、日本における地域開発モデルのひとつである「一村一品運動」と類似したコンセプトを有していることから、当該運動に係る知識・経験を有した日本人ボランティアによる技術支援が要請されている。現在本省にて2名、地域事務所にて1名のシニア海外ボランティアが活動中であるが、前任者は2008年3月に帰国予定である。他の2名は2006年4月から2年間の予定で赴任しており指導科目は「一村一品」である。他支部にも協力隊員の派遣が予定されており、業務の調整役として本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 経済産業省中小企業支援局配属のJICAボランティアの業務調整や通訳を行い下記業務を実施する。 他配属先の地域産業振興のために活動しているボランティア(職種:村落揮発普及員、経済・市場調査等)のために情報提供、セミナー開催等の支援も実施する。 ・国内産業の現状分析を行う。 ・経済産業省中小企業支援局等に対し、日本の一村一品活動の事例を紹介する。 ・コスタリカに適した一村一品活動の実施計画の策定。 ・同局の職員と共に具体的な「地域振興に資する商品開発」プログラム及びアクションプランを作成する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、FAX等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経済産業省職員、男性:45歳、経済学修士 中小企業支援局に勤続17年 等	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☑ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・ 中南米での業務経験2年以上 理由: 中南米の習慣なども知っている必要があるため 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			P	

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 18~28℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 251 - 08 - D - 05 )

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種/指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 渉外促進	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 渉外促進			2	21 / 2
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/

プログラム番号・名 2510000000002

プロジェクト名 職業訓練人材育成プロジェクト

経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Vocational Training Institute for Human Development(INADEH)		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁トクメン・センター (英語) INADEH - Tocumen Center		
	3) 任地 パナマ市 首都( パナマ市 )から 北東 方向 0 Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁は1963年に設立。2006年2月、現トリホス大統領政権下で再編され、現在に至っている。本部(トクメンセンター)に加え、パナマ国内各地に15の訓練センターを有し、工業、商業、農業・漁業、観光など幅広い分野で職業訓練を実施している。2008年度(1~12月)予算は、職業訓練庁全体で約91百万ドル。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) <グループ派遣> 同訓練所では約20年前にJICA技術協力プロジェクトが実施され、その際に多数の実習機材も供与されている。現在も同訓練所では、これらの機材を活用しながらコースを実施しているが、最新技術への対応が困難となっている。現在、本部トクメン・センターに冷凍機器・空調SV、地方センターに船外機保守管理SVが活動中。さらに協力効果を高めるため、グループ派遣として、平成20年度2次隊で電気・電子SVが赴任予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容 現在活動中のSVの協力効果を高めるため、渉外促進SVが2007年11月より活動中であり、本要請は同渉外促進SVの後任にあたる。平成20年2次隊として、2008年9月末に電気・電子SVが赴任。 具体的業務として、渉外促進SVには、以下が求められている。 ① SVグループ派遣における、配属先ならびにSV間の業務調整 ② 各SVの簡易な通訳・翻訳業務		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器(PC、OA機器)等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スーパーバイザー:技術局長(女性、50歳代) 同僚:電気・電子ナショナルコーディネータ(男性、40歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: A)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴 大卒 学歴理由: 配属先の管理職が大卒以上のため。		
	経験理由:		
	理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
概 地 況 況	気候(熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 9 日

要請番号( SL 006 - 08 - D - 02 ) 調査者名: 木川 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
インド シア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本語教育			1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2 21 / 2	
	指導科目(英) Japanese Language Instructor			3 /	

プログラム番号・名 0069999999999999 プロジェクト名  
 インドネシア その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) サラスワティ外国語大学  
 (英語) Saraswati University of Foreign Language

3) 任地 バリ州デンパサール  
 首都( ジャカルタ )から 東 方向 800 Km  
 主要都市( デンパサール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 当校は地域社会の自立を支援するNGOサラスワティ財団が運営しており、経済的事情等で大学進学が困難であった社会人学生を対象に高等教育の機会を提供する夜間大学である。4年制英語学科と3年制英語コースおよび4年制日本語学科と3年制日本語コースで構成される。日本語講師数13名、英語講師数19名であり、約250名の社会人学生(多くが中学・高校の教員やホテルなどの観光産業従事者)が当校で学んでいる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当校はこれまで3年制の日本語コースのみで運営されてきたが、2006年10月に4年生大学としての認可があり、新入生および編入生(他大学で3年制課程を修了しているもの)の受け入れが開始された。2008年6月現在、前任のSVが活動中であり、本年9月に日本語学科4年制大学最初の卒業予定者に対し、論文指導を中心とした活動を実施している。当大学講師陣としても、論文指導は初めての経験であり、現在SVの指導を受けながら論文指導に取り組んでいるが、適切な指導が実施できる実力を身につけるためには相応の経験年数を積む必要がある。よって、講師陣が十分な経験を有するようになるまで、引き続きSVの協力が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容  
 カウンターパートの学科長はじめ同校日本語講師陣の技術・知識の向上を目指し、  
 ①日本語講師陣へテーチングメソッドの指導、  
 ②授業運営への協力/助言および教材選定支援  
 ③シラバス、カリキュラム・コースデザインの作成と改訂の実施  
 ④学生に対する論文作成指導を講師陣と共に行なう。  
 その他大学が実施する各種学校行事運営にも協力を求められる。  
 日本近現代文学に詳しくかつ論文指導経験を有する人材が求められている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 「みんなの日本語」(スリーエーネットワーク社)「テーマ別日本語中級」(研究社)「中上級日本語教科書 日本への招待」(東京大学出版会)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 日本語講師13名のうち  
 日本語能力検定2級保持者2名、3級保持者2名

5) 業務使用言語  
 ● インドネシア語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 ☑ 英語 (レベル: B)  
 □ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 大卒 性別理由:  
 学歴理由: 業務実施上不可欠である

・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 業務実施上不可欠である。

理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 N

概地 気候(熱帯雨林) 気温( 25℃~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号( SL 027 - 08 - D - 15 )

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名  
日本語教育支援(ボランティアのみ)

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学  
(受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi

2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学  
(英語) Vietnam National University, Hanoi University of Languages and International Studies

3) 任地 ハノイ市郊外  
首都( ハノイ )から 西 方向 7 Km  
主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同外国語大学は、ハノイ国家大学の外国語教員および翻訳・通訳者の養成校であり、2つの学部と15の学科から構成されている。そのうち東洋言語文化学部・日本語日本文化学科は、ベトナムにおける日本語教育の中核を担う機関として、様々な新設コースも実施中であり、国内外の注目は高く、JICAをはじめ、日本大使館、国際交流基金、日系の企業や大学と非常に深い関係にある。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同学科には、1995年より5代にわたる青年海外協力隊の派遣を行ってきた。昨今、同学科では、日本語教員養成の専門コース、既習者(中級以上)向けコース、コミュニケーション・文化コースを実施しており、2008年11月からは大学院研究科に日本語日本文化修士課程が設置を予定されているなど、周囲からの関心も高い取組みが行われている。これまで行ってきた支援は一定の成果を残したが、より特化された各コースの基盤整備と充実を図ることに期待が寄せられたため、今回の要請となった。本件と平行して長期シニア海外ボランティアが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容  
日本語日本文化学科の教員として、同僚教員および青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。  
・主に日本語教員養成コースを担当し、日々の授業のほかベトナム人教員の能力強化に関する適切な指導を行う。  
・現状に即したカリキュラムおよび教科書・教材改善、同学科が協力するラジオ日本語講座の支援を行う。  
・長期に先駆けて公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎ、開講直後の修士課程整備にかかる支援を可能な範囲で行う。  
※効果的な活動を行うために、外国人日本語教師に対する日本語での指導経験は必須。(日本語以外の語学力は不問)  
※在ベトナム日本語教師間の情報交換ネットワークも整備されつつあり、積極的な参加と活用が期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
基本的な事務機材のほか、最新設備が整った視聴覚ルームが設置されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/40代) ・副学部長1名(女性) ・他ベトナム人教員24名 ・日本人非常勤講師1名(女性) ※ベトナム人教員のうち3名が留学中 ※在留邦人2名がボランティアとしてサポート中	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )
---	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 大学で教鞭を執るため  
経験理由: 同僚教員の指導上必要  
理由: 活動上で必要  
理由:

・学歴 大卒  
・経験 実務経験 5年以上  
・日本語教授法

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車			

概地 気候(亜熱帯) 気温( 10~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
概域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号( SL 027 - 08 - D - 16 )

調査者名: 中山 隆二

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ホーチミン)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 日本語教育支援(ボランティアのみ)		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training				
	2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学 (英語) University of Pedagogy, Ho Chi Minh City				
	3) 任地 ホーチミン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学では初等・中等教育に携わる教員養成を行っており、その選択必修科目のひとつとして2006年度から日本語教育が設置されている。2008年9月には、日本語教員養成を目的に日本語学科を開設し、初年度は100名の生徒を募集。今後教員養成およびビジネス・コースが開講される予定である。大学全体の予算は、年間約310万USD。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、非常勤講師2名のほかに、日本語学科開設に向け、日本語教授法の修士号などを持つ教員を新規採用予定である。講師のいずれも指導経験は不十分であり、教授能力の向上および現状に即した教科書・教材作成に関して適切な助言を必要としている。 また、授業レベルの向上を目指す目的で青年海外協力隊員(最速で2009年1月派遣予定)を派遣予定であり、それぞれの強みを活かした役割分担および相互連携による活動が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語学科の教員として、青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。 ・ベトナム人同僚教員の教授能力向上にかかる支援。 ・学科の現状に即したカリキュラムおよび教科書・教材作成にかかる助言。 ・長期に先駆けて公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎ、開設間もない学科の環境整備にかかる支援を可能な範囲で行う。 ※効果的な活動を行うために、外国人日本語教師に対する日本語での指導経験は必須。(日本語以外の語学力は不問) ※在ベトナム日本語教師間の情報交換ネットワークも整備されつつあり、積極的な参加と活用が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 在ホーチミン日本国総領事館の支援により設置された「越日協力室」内の日本語関係資料及び図書館、国際交流基金寄贈の図書類				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ベトナム人日本語教員:常勤講師5名、非常勤講師5名  ※学科開設時まで更に5名の常勤講師を採用予定。 ※初級教科書は「みんなの日本語1、2」を利用予定。		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語 )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由  性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由:同僚とのバランス上必要 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由:同僚教員の指導上必要 ・日本語教授法 理由:活動上必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 25~40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( SL 027 - 08 - D - 17 )

調査者名: 森 智子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ダナン)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名  
日本語教育支援(ボランティアのみ)

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training					
	2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 (英語) University of Danang - College of Foreign Languages					
	3) 任地 ダナン市 首都( ハノイ )から 南東 方向 800 Km 主要都市( ダナン市 )までの交通手段及び所要時間( )で約 0 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同外国語大学は、186名の教員陣の下2,913名の学生が学ぶ、ベトナム中部地域における外国語および外国研究の拠点である。現在日本語・韓国語・タイ語学部が設置されている。日本語学士コースは、今年で開講5年目を迎えたばかりの比較的新しいコースで、学生数も現在は150名程度であるものの、今後急速な学生増加が見込まれ、同地の日本語教育の中核機関として注目されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学では2003年から日本語学士コースが開講され、現在、JICAボランティア2名を含む9名の教員が教鞭を執っている。ベトナム人教員の大半は経験と教授能力が不十分であるが、学生数の増加に伴い、新たに2~3名程度の採用が予定され、教授能力の強化が必要となっている。 先立って公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎながら、活動とともにする青年海外協力隊員(2008年11月2代目派遣予定)との相互連携、豊富な知識と経験による教員育成支援を継続的に行うことで、コース環境の整備を図ることが期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 日本語コースの教員として、同僚教員及び青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。 ・新人教員の日本語能力向上、教授法等に関する適切な指導。 ・会話、作文、上学年対象の文法、語彙、音声の授業。 ・必要に応じ、教材、カリキュラムの改善。 ・配属先が主催する日本語スピーチコンテストの企画・運営支援。 ※教科書は1年生『みんなの日本語』、2年生『テーマ別中級から学ぶ日本語』、3年生『テーマ別上級で学ぶ日本語』 ※週14コマ(1コマ45分間)程度を担当予定。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットプレーヤー、ビデオ、プロジェクター等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/30代)・学科長1名(男性/20代) ・ベトナム人教員4名(女性/20代) ・日本人非常勤講師1名(男性/20代) ・青年海外協力隊員1名(女性/20代)		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	・学歴 大卒 学歴理由: 大学で教鞭を執るため					
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 活動上で必要					
・日本語教授法 理由: 教員育成を行うため						
理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			

要請番号( SL 424 - 08 - D - 04 ) 調査者名: 島村直登

国名	職種/指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

プログラム番号・名 4240000000001 プロジェクト名 教育改善  
 教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education

2) 配属先名 (日本語) ドイツヨルダン大学 タラル・アブ・ガザーレ・語学学院  
 (英語) Talal Abu-Ghazaleh Language Academy, The German-Jordan University

3) 任地 アンマン  
 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ドイツからの援助を得て2004年に新設されたヨルダンで最も新しい公立大学内に設置された機関。一部の機材については中国の援助も受けている。2006年から一般社会人対象の各種講座を行っており、その一環として語学公開講座も開設している。現在は英語、中国語コースが開設されているが順次他言語の開講を進めている。新設大学のため学生数は増加中であるが、2008年6月現在、大学全体で約1000名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 今までヨルダンで正規に日本語学習を提供しているのは、ヨルダン大学の文学部学生のみを対象とした初級レベルのクラスと、個人レッスンを主体とした語学学校が提供しているものだけで、人数もレベルも非常に限られている。配属先の語学学院は一般社会人及び学生を対象とし、広く外国語学習の機会を提供している。今回、英語及び中国語以外の言語講座の開講を目指していることから今回の要請に至った。初級クラスから始め、将来的にはビジネスクラス開講までを目指す。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・日本語クラス指導を担当する: 初級からはじめ、受講者の需要によっては中級クラス以上の開設をめざす。  
 ・日本語コース開設に伴うカリキュラム作成、広報及び各種事務作業を担当する。  
 ・日本語の授業以外に日本文化を紹介するイベントなどの企画及び開催も行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピュータ、プロジェクター、LL施設

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 常勤教授および講師18名、非常勤講師18名 すべて博士号所持者  
 語学学院責任者は50代の女性

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 大学での指導となるため  
 学歴 大卒  
 経験理由: クラス立ち上げと幅広いクラス指導が求められる  
 経験 実務経験 5年以上  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(地中海性) 気温( 0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

調査者名: 山口りかボランティア調整員

要請番号( SL 442 - 08 - D - 02 )

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教師			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language Instructor				年 月 から

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名  
 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ダマスカス大学 (受入機関名)(英語) Damascus University			
	2) 配属先名 (日本語)(大学付属) 言語教育機関 (英語) Higher Institute of Languages			
	3) 任地 ダマスカス 首都( ダマスカス )から 西 方向 5 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に設立されたダマスカス大学言語教育機関内にある日本語部門は、シリアと日本の相互理解を目的としており、ダマスカスで一般人が日本語を学べる唯一の場である。主な事業は日本語コースの開講、日本文化の紹介、日本フェアおよびスピーチコンテストの開催などである。現在東京外国語大学と大阪大学の2校と提携を結んでおり、日本へ留学する学生もいる。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1988年に設立された日本センターは、約25-50名の学生が在籍している。現在、協力隊員2名と現地人教師1-2名の3-4名が常時日本語クラスを担当している。隊員は1人あたり週2時間x6コマの授業を担当しており(計約12時間)、現地教師は初級クラスを担当している。カリキュラム作成を含む継続したクラス運営のほか、イベント企画や現地教師の育成のため、経験のある日本語教師の派遣が要請されている。同大学に設立された日本語学科の卒業生を、同センターの現地教師候補として育成することも念頭に置き、教師の育成が可能である経験豊富な人材が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 同僚の隊員と現地教師と協力して以下の活動を行う。 ・日本語部門の担当教授と定期ミーティングをひらき、カリキュラム作成を含む日本センターの運営を行う。 ・日本センターでの学生や一般の人向けの授業の担当(初中級・週約12時間)。 ・11月頃に開催される日本語スピーチコンテストの企画・運営・準備を他2機関(アレppo学術交流日本センター、ダマスカス大学日本語学科)とともに進行。 ・ダマスカスで開催する日本フェアの企画・運営を学生と共に行う。 ・現地教師育成および体験コースとして1ヶ月コースの企画と運営を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 使用教材としてみんなの日本語(教材・CD・DVD) 副教材や日本語教育関連の書籍、辞書、日本語の雑誌、TV、ビデオデッキ、CDデッキ、白黒コピー機、小型カラープリンター、日本語入力可能なパソコン。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 言語センター長=教授、50代 日本センター長=教授、40代 学生(男女18-42歳)25-50名の男女を担当			
	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )			
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由: 学歴理由: 大学生を対象に指導を行うため 経験理由: 運営に携わり、カリキュラム等を作成する必要がある 理由: 現地教師へ適宜助言・アドバイスが必要となるため 理由: 現地教師を対象に研修を実施するため			
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 3年以上 ・日本語教授法 ・教師育成経験			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 地 況	気候(砂漠性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 01 ) 調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育(ハッサンII大学)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英) Japanese language	3	/				

プログラム番号・名 4690000000005 プロジェクト名 その他のプログラム  
 都市部における社会的格差対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家教育・高等教育・幹部養成・科学研究省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Education executive and Science research

2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学カサブランカ校  
 (英語) UNIVERSITY HASSANN II - CASABLANCA

3) 任地 カサブランカ  
 首都( ラバト )から 南西 方向 91 Km  
 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 全国に13ある総合大学の一つで1984年設立。学生数は約22,000名、教員・研究者750名。キャンパスはモハマディア校(人文学部、理工学部、法社会学部)、カサブランカ校(人文学部、理工学部)の二つで、それぞれのキャンパスにシニア海外ボランティアが配属されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 日本語コース公開講座は、平日コースはレベル1~3の3クラスで週2回(1コマ2時間)の授業である。土曜日コースは同じくレベル1~3の3クラスで週1回(1コマ90分)の授業が行われている。平日コースは学生、土曜日コースは一般社会人及び平日コースに他の授業の関係で受講できない学生が対象となっている。開講後、3年が経過し運営も軌道に乗ってきている。現時点での学生数は合計でおおよそ70名である。日本語講座及び公開講座の運営を継続させるためにSVの派遣を要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・日本語の授業の実施とその実施のための講座運営支援  
 ・日本語アシスタントの育成:将来的なモロッコ人日本語指導者育成をめざし、学習者への指導を行なう  
 ・日本語能力模擬試験を実施して、日本語レベルのチェックを行う。  
 ・日本文化紹介関連イベントの企画、実施:日本展、スピーチコンテストの開催  
 ・日本語公開講座の運営:2008年9月からは平日コース、土曜コースとも4クラスが開講され合計8クラスとなる予定。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ホワイトボード、ラジオカセット、ステレオ、テレビ(DVD対応)、保管庫

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 スタッフ:大学副学部長(男性44歳)、カサブランカ校人文学部副学部長(男性)  
 指導対象者:学生、社会人(年齢18歳~35歳、全員初級レベル)

5) 業務使用言語  
 ● フランス語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 フランス語 (レベル: B)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由:安全対策上  
 ・学歴 大卒 学歴理由:大学での講義となるため  
 経験理由:  
 理由:  
 ・日本語教授法 理由:大学での語学講義となるため

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(半乾燥気候) 気温( 5℃~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号( SL 469 - 08- D- 04 )

調査者名:北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(モハメッド'大学)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese language				年 月 日から

プログラム番号・名 サブプログラム名:青少年の育成/日本文化の振興

プロジェクト名 その他のプログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家教育・高等教育・幹部養成・科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Education executive and Science research
	2)配属先名 (日本語) シディ・モハメッド・ベン・アブドゥラ大学 (英語) UNIVERSITY SIDI MOHMMED BEN ABDELLAH FES
	3)任地 フェズ 首都( ラバト )から 東 方向 198 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に13ある総合大学の1校で1975年設立。6学部と3学校で構成され、学生数35,000人、教員・研究者1,000人。年間予算は2,000万DH(約3億円運営予算のみ、設備投資含まず) 入学にはバカロレア(大学入資格)が必要。講義はフランス語とアラビア語で行われている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年11月より初代SVIによる週5コマ(90分/コマ)の日本語コース講座が始まった。その後、短期2代の日本語教師が続き2007年4月より現在のSVIにつながっている。現在は1年生~3年生までの3学年が対象で週12回(1コマ2時間)の授業である。 2年間に短期、長期あわせて4人の日本語教師ボランティアの派遣となったが、受け入れ先の協力体制は良好で、この状況を引き継ぎ、同公開講座の運営を継続させるためにSVの派遣を要請するに至った。		
	2)期待される具体的業務内容 ・日本語公開講座の運営:週12回の授業を行う。1年生と2年生がそれぞれ2クラスで2コマ(2時間/1コマ)、3年生が1クラスで計4コマ(1時間/1コマ)の実施予定。 ・日本語能力模擬試験を実施して、日本語レベルのチェックを行う。 ・日本文化紹介関連イベントの企画・立案、実施:日本展、スピーチコンテストの開催  なお、日本語受講登録者数は約100名。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語専用教室、執務室、ロッカー、書棚、机、椅子、パソコン		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:大学学部長(男性50歳以上)、大学副学部長(男性50歳以上)、事務局長男性40歳以上) 指導対象者:学生、社会人(年齢18歳~30歳、初級および中級者)	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	学歴理由:大学での講義となるため
	日本語教授法	理由:大学での語学教育となるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(半乾燥気候) 気温( 5℃~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

